

# 【 お客さま本位の業務運営 】

## ふくおかフィナンシャルグループにおける取組状況

### – 2023年度 –

当社グループでは、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を実現するため、お客さま一人ひとりに最適な商品・サービスをご提供する「お客さま本位の業務運営」に従来から一貫して取り組んでおります。

金融商品に係る業務運営においては、お客さまの安定的な資産形成を後押しするためのグループ<sup>†</sup>共通の基本的な考え方及び具体的な取組方針として、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を策定し、本方針に基づき福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・FFG証券・FFGほけんサービスにおいて「お客さま本位の業務運営」に取り組んでおります。

※当社グループ行である福岡中央銀行の「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」については、2024年度から共通化しております。なお、福岡中央銀行の「お客さま本位の業務運営の取組状況については、2023年度の取組方針に基づくものであり、別冊にて作成しております。

#### <お客さま本位の業務運営に関する取組方針>

- ① お客さまの最善の利益の追求
- ② お客さまに相応しい資産運用サービスの提供
- ③ お客さまに相応しい保障サービスの提供
- ④ 重要な情報の分かりやすい提供、手数料等の明確化
- ⑤ 利益相反の適切な管理
- ⑥ 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等



# 【お客さまの最善の利益の追求】

原則2：顧客の最善の利益の追求

## 「お客さまの最善の利益」の考え方

### □ グループ経営理念とお客さまの最善の利益

銀行

証券

- FFGは、グループ経営理念として、「高い感受性と失敗を恐れない行動力を持つ」「未来志向で高品質を追求する」「人々の最良な選択を後押しする」ことを掲げており、「お客さまの最善の利益を追求」することこそ、経営理念にある「人々の最良な選択を後押しする」こと、ひいてはブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」につながるものと考えます。
- お客さまの最善の利益を追求するために、お客さまのお役に立ちたいという信念を持ち、まずはお客さまをよく知り、中・長期的なゴール（ありたい姿・目標・夢）やニーズ、課題や不安を共有します。そのうえで、それらの実現や解決に最適と考えるソリューションをご提供し、継続的にゴールやニーズの変化・到達度を共有し、必要な見直しを図ることで、それらゴールやニーズの実現に貢献します。
- そのために、近い将来から数十年後までを見据えたお客さまそれぞれの目的や時間を軸に、「ためる・ふやす」だけではなく、「そなえる・豊かな生活のためにつかう」という幅広い観点からお客さまをよく知るというプロセスを繰り返します。

## 「FFGの企業文化としての定着」の取組み

### □ ブランドブックの活用

銀行

証券

- ブランドブックとは、経営理念の理解浸透とグループブランド（自社）に対する従業員の意識を共有するための『FFGブランド解説本』です。
- この小冊子ではFFGのブランドスローガン「あなたのいちばんに。」や3つのコアバリュー「いちばん身近な銀行」「いちばん頼れる銀行」「いちばん先を行く銀行」を実践するための行動を示しております。
- 各種研修時や日々の朝礼・終礼時等に、本冊子を用いて内容の確認や読み合わせを行っております。



### □ FC営業ガイドラインの活用

銀行

- お客さまの資産形成にかかる業務を担う担当者が、FC（フィナンシャル・コンサルタント）です。
- このFCを含め、お客さまと対話する全ての従業員が「お客さま本位の営業」を実践するための指針として「FC営業ガイドライン」を活用しています。（2021年4月策定）
- FC営業ガイドラインの浸透を図るために、FC関連研修にて「FFGにおけるお客さま本位の営業」の理念共有および事例に基づく解説を行っています。また、営業現場においても部店長による説明や動画の視聴、研修・会議での読み合わせ等を通じ浸透を図っております。

### FC営業ガイドライン

1. FC営業ガイドラインの位置づけ
2. FC営業に求められる役割と構成
3. FC営業の考え方
4. お客さま本位の営業におけるお金の色分けの重要性
5. 「お金の色分け」の考え方
6. 「お金の色分け」～目的別・時間軸～
7. 「お金の色分け」は最大の商品・サービスの提案
8. 金融商品が持つ4つの性質
9. 各金融商品の特徴～特徴が明確な商品～
10. 「お金の色分け」は最大の商品・サービスの提案～FC営業の顧客向き場所～
11. 「金融と日常生活の連携～お金の色分け～
12. 「金融と日常生活の連携～お金の色分け～
13. フロー式の必要性
14. 顧客コントクトフォーマット

## □ 従業員向け研修の実施

銀行

証券

- 各研修において、「あなたのいちばんに。」や「お客さま本位」についての考え方、およびそれらを踏まえた日々の営業活動のあり方を周知し、常に公明正大かつ誠実な姿勢と高い職業倫理を持ち、お客さまの最善の利益を追求する営業を実践しております。
- 具体的には経営理念を記した「ブランドブック」や、それを踏まえた具体的な行動の指針となる「FC営業ガイドライン」の理解を深め、これらに沿って知識・スキルを身につけることで金融のプロフェッショナルとしての専門性を高め、日々の業務に取り組んでおります。
- 集合研修だけでなく、オンライン研修も活用しながら「業務経験・スキル・役職」別、あるいは「商品・営業プロセス」別など、当グループの現状にフィットした研修プログラムを実施しております。
- また、これらの取り組みが営業現場で有効に機能し、「お客さま本位の営業」を実践していくため、営業現場で担当者を支援するエリアマネージャーを配置し、OJT等に取り組んでおります。

## ～ 研修、自己啓発プログラムの概要 ～

研修	<ul style="list-style-type: none"><li>● 業務経験や階層に応じた研修（FC基礎やFCスキルアップ、FC管理者研修等）</li><li>● 商品・サービス、テーマ等に応じた研修</li></ul>
自己啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>● 土曜セミナー、平日業務終了後セミナー、平日勉強会（平日業務前開催）、動画配信等</li></ul>

## 「お客さまの最善の利益」を追求する行動の取組み

- FFGではお客さまの最善の利益を追求する行動として「お客さまに相応しい資産運用サービスの提供」と「お客さまに相応しい保障サービスの提供」に注力しております。

### □ お客さまに相応しい資産運用サービスの提供

銀行

※詳細はP6～P14参照

- (1) 長期国際分散投資をベースとした資産運用提案
- (2) 長期の積立投資をベースとした資産形成提案

### □ お客さまに相応しい保障サービスの提供

銀行

証券

※詳細はP15～P18参照

## □ 「お客様の声」の収集・活用の取組み

銀行

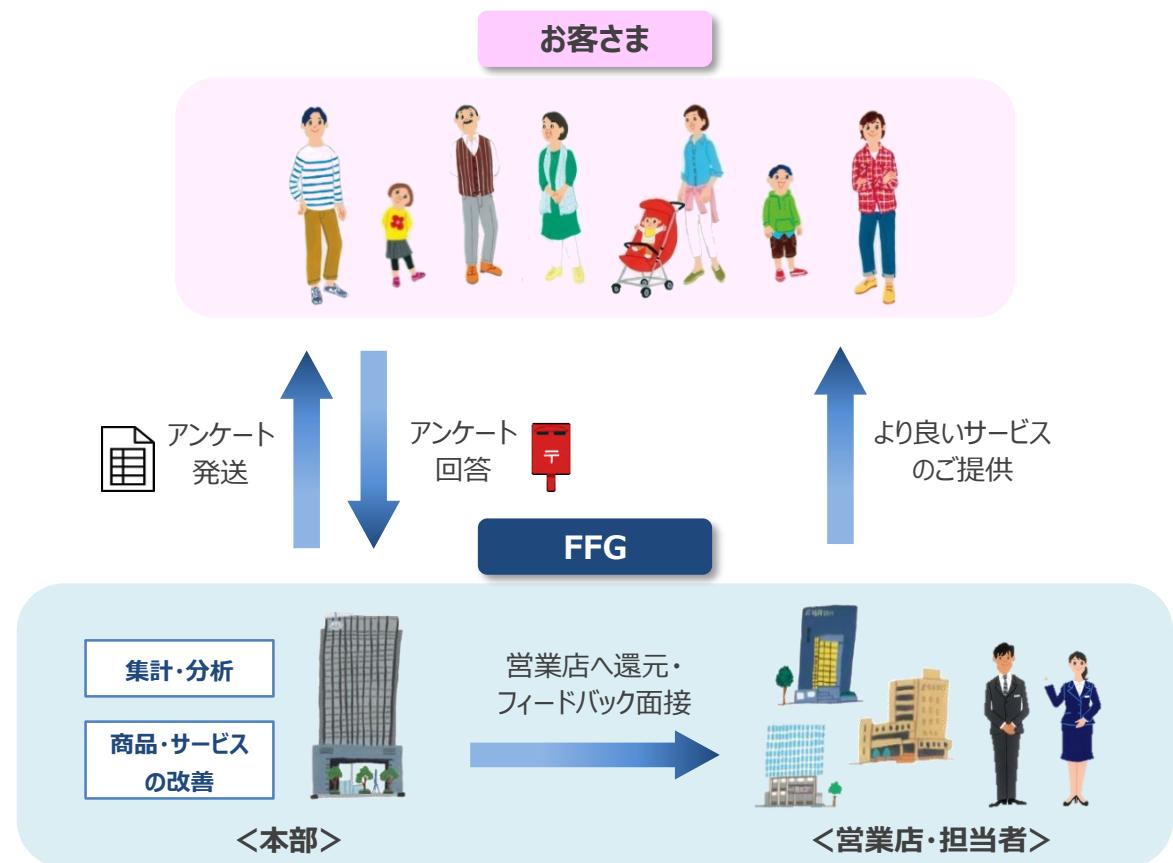
証券

- FFGでは、お客様に対してより納得性が高く、ニーズに沿ったご提案を行うために、お客様からの評価・声を直接いただく「お客様アンケート（NPS®調査）」を実施しております。
- 将来のニーズに対する提案や世帯全体を考えた総合的なサポート等について、お客様の満足度を確認し、その内容を行員に還元することで担当者の日々の営業マインドの改善に努めています。
- 今後も、お客様から更なる信頼をいただけるよう、お客様の声をもとにした改善を重ねてまいります。

NPS®  
とは

➤「他者への推薦意向」を測ることで、お客様のロイヤルティを測定する指標  
➤「家族や友人に薦める可能性はどのくらいありますか？」という質問に対して0～10点の11段階で回答したデータを推奨者(9～10点)、中立者(7～8点)、批判者(0～6点)の3グループに分類し、推奨者の割合から批判者の割合を差し引いた数値

### ～「お客様アンケート」の流れ～



### ～アンケートの質問内容（一部）～

#### ◆お客様満足度の向上に向けて

銀行に対する「信頼感・安心感」や「お客様の意向、利益を重視する姿勢」等の満足度をお聞きし、フォローアップや総合的なサポートの参考としています。

#### ◆ニーズに即したご提案に向けて

担当者による日頃のヒアリングに加え、アンケートでもお客様の「今後検討したいこと、ご興味があること」等をお聞きし、ニーズ把握を行っております。

# 最善の商品の選定の取組み

## □ 商品選定プロセス

銀行

証券

- FFGでは、社内に調査専門部署（投信調査センター・保険調査センター）を設置し、商品の分析や優秀な商品の選定に努めております。
- 調査専門部署の分析・検証結果をふまえ、商品企画部署がお客さまへのご提案に適した商品を選定し、商品リスクや販売リスク等、総合的な観点から管理部門において、その妥当性を確認しております。
- また、商品採用時の客観性を確保し公正・中立な立場で商品の選定を行うため、外部評価機関による商品評価を取得しております。

## □ 運用開始後の商品モニタリング

銀行

証券

### (1) 定量的なモニタリング

#### 1. モニタリングの目的

お客さまに対するフォローの必要性、商品取扱の見直しを検討します。

#### 2. モニタリング項目

投信：商品リスク（流動性、継続性 [資産規模、運用実績]）等

保険：引受保険会社の信用リスク等

#### 3. 方法・頻度

投信：①基準価額が大幅に下落した商品につき下落理由を調査

②商品の償還等の情報確認 等

保険：複数指標（外部格付、ソルベンシー・マージン比率等）のモニタリング 等

上記モニタリングを月次で実施し、投信については四半期毎に外部機関による定量評価を行います。

### (2) 商品の品質・維持管理

- 商品導入後も、社内に設置した調査専門部署（投信調査センター・保険調査センター）にて外部評価機関も活用しながら定期的にモニタリングし、商品の品質や運用体制等の変化を検知した場合は、関係部署と共有し商品入替えを含めた対応を検討しており、これにより優秀な商品のラインナップの維持に努める体制しております。

## □ 商品採用・取扱中止の実績（2023年度）

銀行

証券

- 調査専門部署による調査・分析から、運用実績や商品スペックの重複をふまえ以下の商品の採用・取り扱い中止を行いました。※詳細は次ページ参照  
【投信】現役世代をはじめ多くの世代に受け入れられている低コストの商品（銀行と証券）や中長期で保有いただける分散投資の商品（証券）等を採用しております。  
【保険】一時払の変額保険について、他の金融商品と比較し運用実績が低調だったため取り扱いを中止いたしました。一時払の変額保険については、運用に関する商品性が投資信託と重複することもあり、FFGでは現在取り扱いを行っておりません。
- 投資信託については、銀行で約350本、証券で約180本の取扱いがあり、お客さまの多様な資産形成・資産運用ニーズにお応えするため、幅広い商品ラインナップを構築しております。  
※詳細はP10を参照
- 保険については、一時払保険31商品、平準払保険98商品（うち法人専用50商品）の取扱いがあり、お客さまの多様な保障ニーズにお応えするため、幅広い商品ラインナップを構築しております。  
※詳細はP18を参照

## □ 仕組債の取扱い

銀行

証券

- 仕組債については、販売できる商品やご購入いただけるお客さまが一部に限られること等を踏まえ、FFGでは現在お取扱いしておりません。

# ～商品採用・取扱中止の実績（2023年度）～

## 銀行

時期	採用	中止（※店頭での取扱を中止した商品を含む）
2023/05	【投信】野村インデックスファンド・米国株式配当貴族 【投信】つみたて日本株式（TOPIX） 【投信】つみたて全世界株式 【投信】eMAXIS Slimバランス（8資産均等型） 【投信】eMAXIS Slim国内株式（日経平均） 【投信】eMAXIS Slim国内株式（TOPIX） 【投信】eMAXIS Slim先進国株式インデックス 【投信】eMAXIS Slim米国株式（S&P500） 【投信】eMAXIS Slim新興国株式インデックス 【投信】eMAXIS Slim全世界株式（除く日本） 【投信】eMAXIS Slim全世界株式（オール・カントリー） 【投信】たわらノーロード先進国株式（福岡銀行、熊本銀行のみ導入） 【生保】長生きMy介護 【生保】米国ドル建養老保険	【生保】My介護B e s t プラス
2023/07	【生保】まごころつながる終身保険2	【生保】みらいのおまもり 【生保】げんき、ささえる
2023/08		【投信】ニッポン中小型株ファンド 【投信】米国コア・バランス・ファンド（償還・十八親和銀行のみ取扱）
2023/09		【投信】高成長インド・中型株式ファンド（年1回決算型） 【投信】高成長インド・中型株式ファンド 【投信】野村豪州債券ファンドAコース（為替ヘッジあり 年2回決算型）（償還） 【投信】HSBCブラジル債券オーブン（1年決算型）（償還）
2023/12	【投信】三井住友・配当フォーカスオープン 【投信】日興エボリューション 【投信】ミュータント 【投信】りそな日本中小型株式ファンド 【投信】フィデリティ・世界割安成長株投信Aコース 【投信】フィデリティ・世界割安成長株投信Bコース	【生保】到達力X 【生保】ビーウィズユープラス
2024/01		【投信】eMAXIS TOPIXインデックス 【投信】eMAXIS 先進国株式インデックス 【投信】eMAXIS 新興国株式インデックス 【投信】eMAXIS バランス（8資産均等型） 【投信】eMAXIS S&P500インデックス 【投信】eMAXIS 全世界株式インデックス 【投信】eMAXIS 日経225インデックス（十八親和銀行のみ取扱） 【投信】三菱UFJ USボンドファンド（毎月決算型）（償還・福岡銀行のみ取扱）
2024/02		【生保】メディカルK i t R 【生保】がん診断保険R 【投信】アライアンス・バーンスタン・日本プレミア・バリュー株投信（償還）

## 証券

時期	採用	中止（※店頭での取扱を中止した商品を含む）
2023/5	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族 つみたて米国株式（S&P500） つみたて日本株式（TOPIX） つみたて全世界株式 eMAXIS Slimバランス（8資産均等型） eMAXIS Slim国内株式（日経平均） eMAXIS Slim国内株式（TOPIX） eMAXIS Slim先進国株式インデックス eMAXIS Slim米国株式（S&P500） eMAXIS Slim新興国株式インデックス eMAXIS Slim全世界株式（除く日本） eMAXIS Slim全世界株式（オールカントリー） たわらノーロード先進国株式	
2023/6	キャピタル世界株式ファンド（DC年金つみたて専用） セゾン・グローバルバランスファンド セゾン資産形成の達人ファンド 年金積立Nグロース フィデリティ・米国優良株・ファンド フィデリティ・欧州株・ファンド	
2023/11	iTrust新興国株式 ピクテ・グローバル新興国株式ファンド MUFGウェルス・インサイト・ファンド（保守型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（標準型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（積極型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（マネーパール）	
2024/1	世界半導体関連フォーカスファンド	

# 【お客さまに相応しい資産運用サービスの提供】

原則6：顧客に相応しいサービスの提供

## お客さまに相応しい資産運用サービスの考え方

- お客さまとの対話を繰り返しながら、近い将来から数十年後のライフステージやライフイベントを見据えた真のニーズ・解決すべき課題（ゴール）を共有したうえで、お客さまがお持ちの資産を目的に合わせて色分け（お金の色分け）します。
- 「お金の色分け」の結果、「ためる・ふやす」役割の資産に対して、最適な資産運用サービスを最適なタイミングでご提供するとともに、提供後もライフステージを通じてフォローアップ・サポートし続けることで、大切な資産を守り、育て、お客さまの豊かな未来を実現する“人生の伴走者”を目指します。

### （1）長期国際分散投資をベースとした資産運用提案

#### □ 「投信のパレット」の申込者数と残高の推移 銀行

- 長期資産形成に適したサービスである「投信のパレット」について、2024年3月末現在の3行合算で申込者は**65,943名**と多くのお客さまにお申込いただき、残高も**4,533億円**（投資信託全体では**1兆328億円**【詳細はP35参照】）となっています。
- 「投信のパレット」をご利用いただいたお客さまからは、「優秀な投資信託を組み合わせて、運用プランを自分で選べる点に魅力を感じる」や「定期的にフォローがあることに安心を感じる」というお声をいただき、大変好評いただいております。



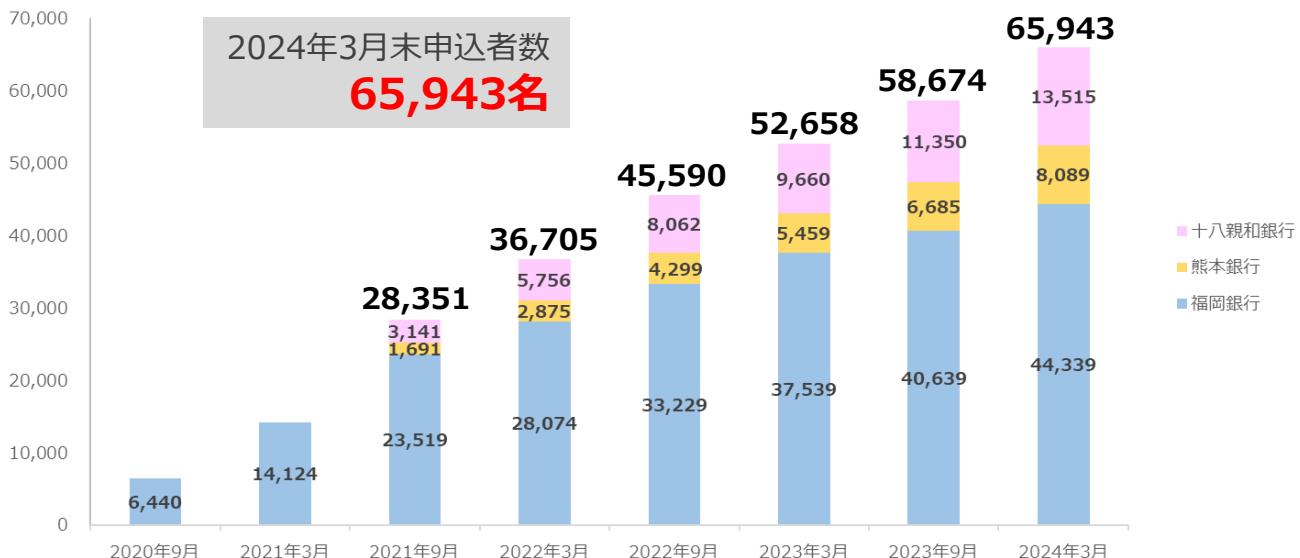
選ぶ、組合せる、育てる。資産づくりに「てあつさ」を。

#### 投信のパレットとは

人生100年時代を見据えて、自分らしく豊かな人生を送るために、FFG独自のシステムを活用し、お客さまの長期にわたる資産づくりをサポートするサービスです。  
(FFG証券では取扱いしておりません)

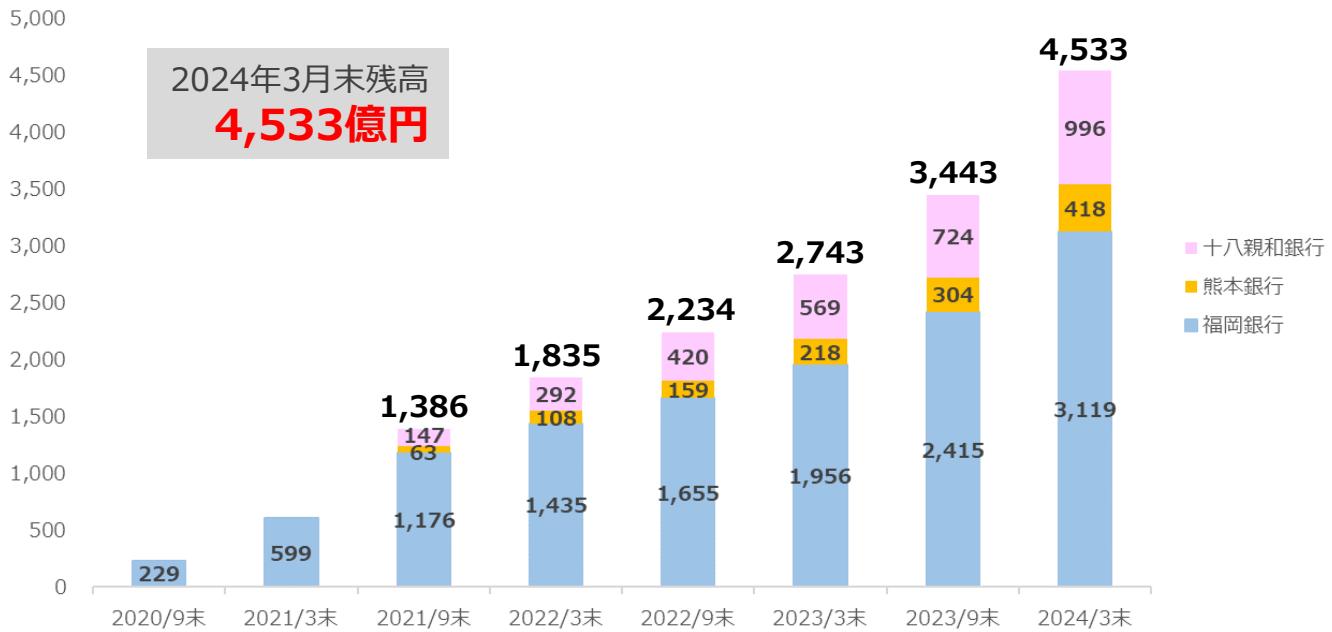
#### 「投信のパレット」申込者数推移

(単位：名)



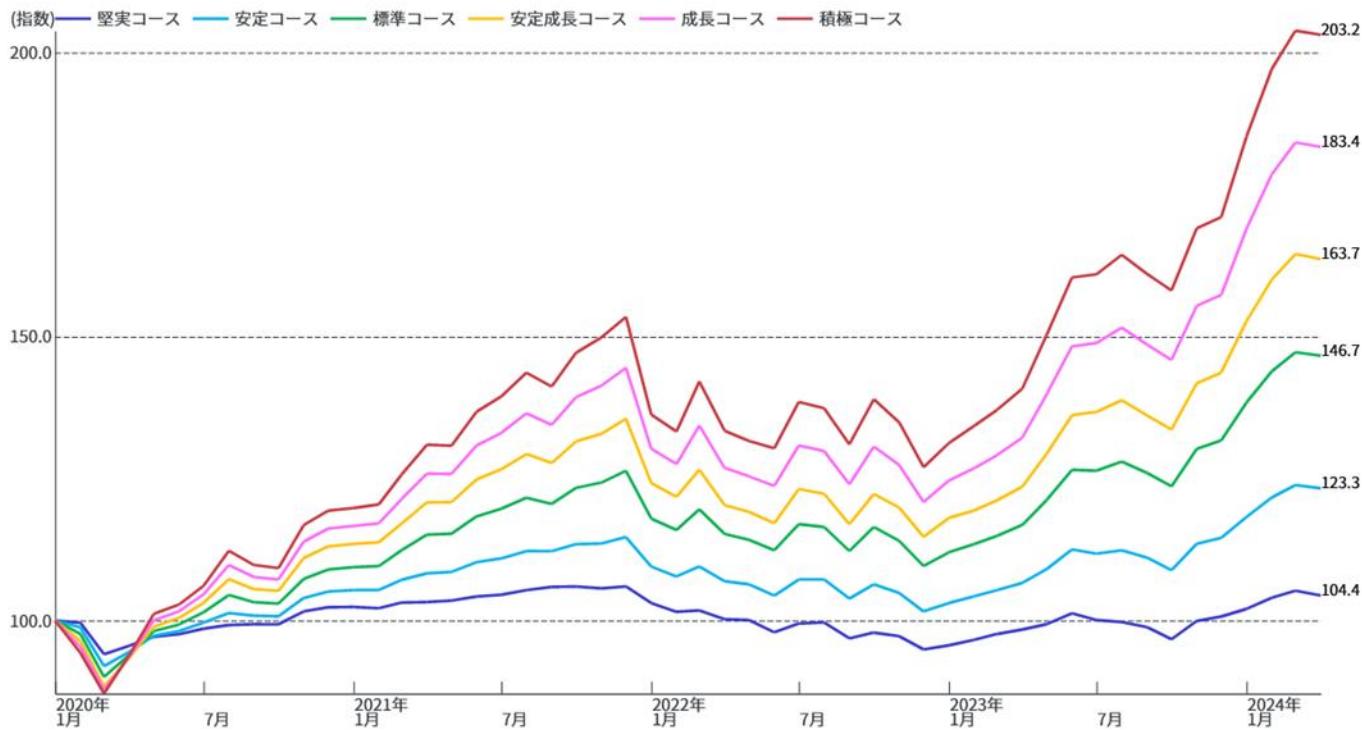
## 「投信のパレット」残高推移

(単位：億円)



## 「投信のパレット」各コースの運用状況

～2020年1月末から2024年4月末までの各コースの運用状況（2020年1月末を100として指数化）～



(注) 上図は2020年1月末時点のデフォルト銘柄によるパレットベーシックプランで計算しています。

## 銀行

### □ 「F-navi+」を活用した定量比較

- F-navi+では、国内の公募投資信託約4,700本をデータベース化しており、投資信託同士の運用実績等を定量的なデータで比較しながら検討いただくことが可能です。
- 定量的なデータを分析し比較での評価が高いことを前提に、定性的な評価を加え、将来にわたって高いパフォーマンスを出し続けることが予想されるファンドを選定します。お客様に長期投資いただくポートフォリオを組成する商品として、それらをラインナップし、その判断に恣意性は一切入っておらず、中立・公正な立場からの商品選定を行っております。

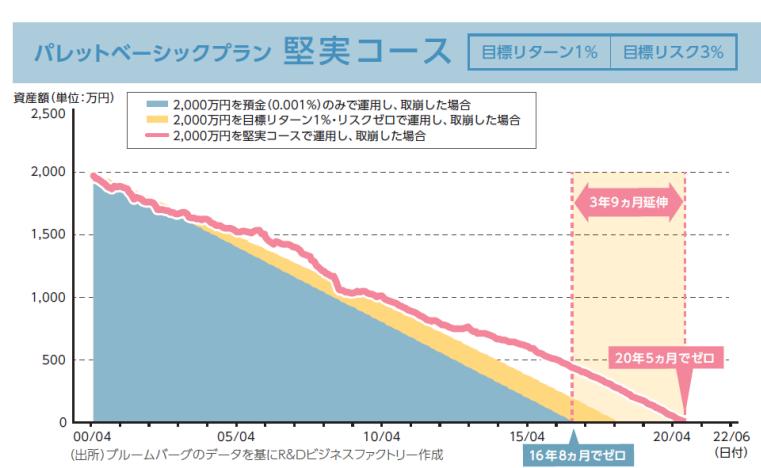
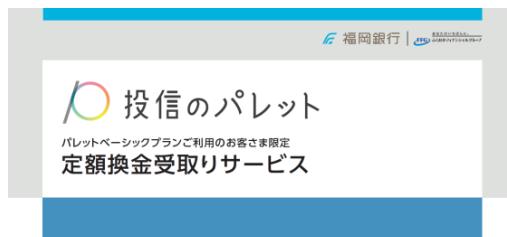
### 【画面例】

基本情報	評価	ランキング	運用成績①	運用成績②	運用安定性①	運用安定性②	分配金の魅力	分配金安定性	月報①	月報②	投資通貨	投資地域	人気	コスト	その他
[較込] [較込解除] □		ファンド名 ▾	グループ ▾	運用の成績 (期間) (単位/グループ認証数)	運用の成績 (長期) (単位/グループ認証数)	運用の安定性 (期間) (単位/グループ認証数)	分配金の魅力 (期間) (単位/グループ認証数)	分配金の安定性 (期間) (単位/グループ認証数)	月報①	月報②			コスト (期間) (単位/グループ認証数)	人気 (期間) (単位/グループ認証数)	
□		国内株式 - アクティブ	1/329	1/276	41/329	-/-	-/-	79/337	144/337						
□		国内株式 - アクティブ	2/329	7/276	33/329	-/-	-/-	140/337	172/337						
□		国内株式 - アクティブ	3/329	6/276	19/329	-/-	-/-	110/337	31/337						
□		国内株式 - アクティブ	4/329	5/276	13/329	-/-	-/-	144/337	30/337						
□		国内株式 - アクティブ	5/329	4/276	12/329	-/-	-/-	241/337	172/337						
□		国内株式 - アクティブ	6/329	15/276	49/329	-/-	-/-	310/337	246/337						
□		国内株式 - アクティブ	7/329	33/276	51/329	-/-	-/-	241/337	243/337						

### □ 「定額換金受取サービス」を活用した資産寿命の延伸

## 銀行

- 運用を行ながら自分自身の為にも使いたいというお客様には、「投信のパレット」のサービスの1つとして「定額換金受取りサービス」をご案内しております。運用を行ながら計画的に取り崩しを行うことで、資産寿命を延伸させる効果が期待されます。

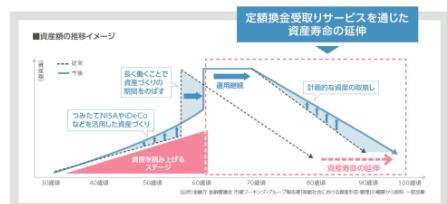


定額換金受取りサービスとは  
パレットベーシックプランで運用をされるお客様が、運用で増やしながら定期的に一定金額をお受取りいただけるサービスです。

**定額換金受取りサービスを利用するメリット**

- 運用を続けながら定期的に一定金額(定額)を受取ることができます。
- 現金を取崩すよりも、パレットベーシックプランの資産運用効果で、資産寿命をばさすことが期待できます。

【人生100年時代】「老後2000万円問題」などに対応し、豊かなセカンドライフを送るために、運用で増やしながらも一定金額を受け取っていくことで、年金の補完等をサポートします。



## (2) 長期の積立投資をベースとした資産形成提案

銀行

証券

- お客様の安定的な資産形成を後押しするため、積立投資信託による時間分散のご提案に注力しております。その結果、積立投資信託のご契約者数は増加しております。
- また、お客様の「将来のゆたかなくらしを実現したい」というニーズにお応えするため、長期資産形成に有効なNISAの推進にも注力しており、口座数・残高ともに増加しております。

### 積立投資信託の契約者数／月間振替金額の推移（百万円）

※月間振替金額は3月1日～3月末の振替金額

	福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
契約者数（先）	89,734	91,799	113,204	33,951	33,596	38,659	69,864	72,810	93,787
月間振替金額	2,476	2,371	3,285	1,083	992	1,058	1,362	1,444	1,907
年間販売額に占める割合	13.5%	18.5%	14.4%	22.2%	30.1%	23.8%	15.5%	22.9%	18.3%
年間投信販売額	185,352	145,189	209,852	46,913	36,429	46,762	81,944	64,004	94,592
うち積立投信	25,041	26,868	30,237	10,407	10,981	11,139	12,729	14,708	17,357

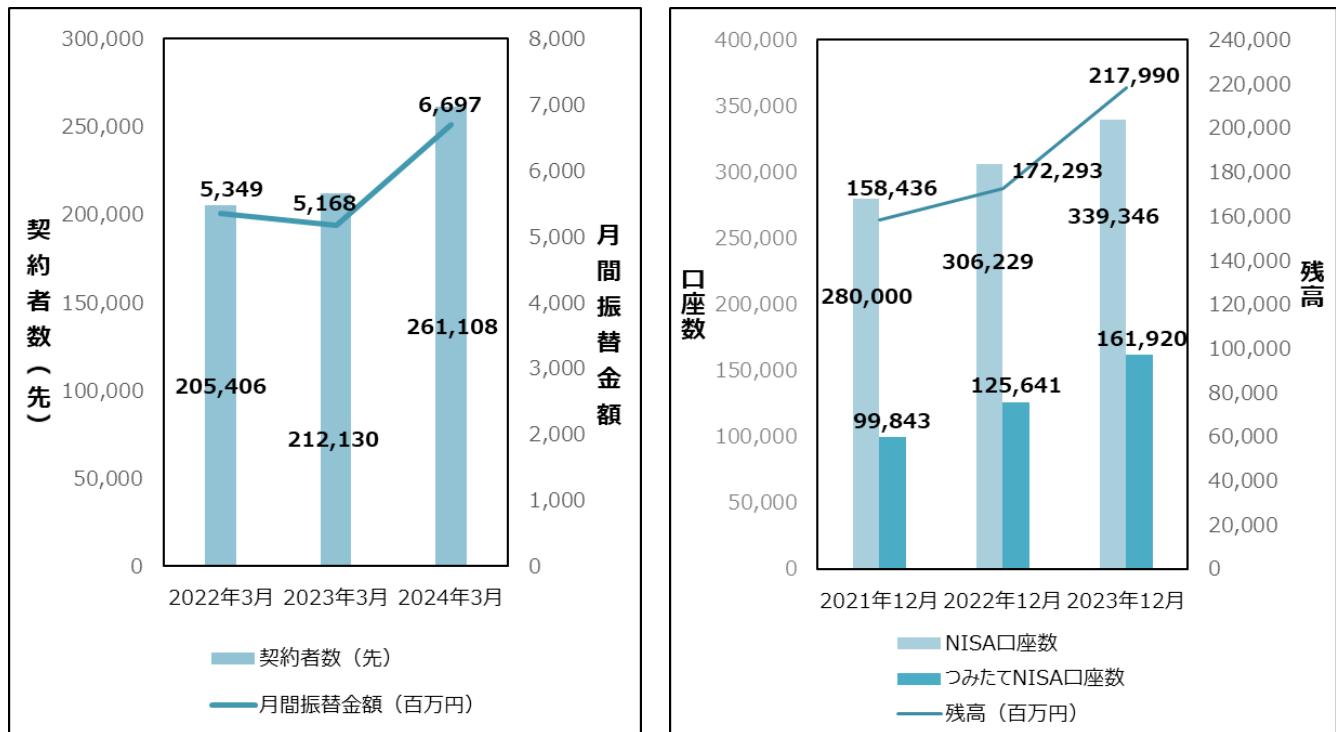
	FFG証券			FFG合計					
	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
契約者数（先）	11,857	13,925	15,458	205,406	212,130	261,108			
月間振替金額	428	361	447	5,349	5,168	6,697			
年間販売額に占める割合	12.1%	16.0%	10.7%	15.0%	20.8%	16.1%			
年間投信販売額	35,858	30,380	39,860	350,067	276,002	391,066			
うち積立投信	4,347	4,846	4,269	52,524	57,403	63,003			

### NISA口座数・残高（百万円）

	福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月
口座数	137,699	151,013	167,493	40,151	43,677	47,772	82,952	92,124	102,260
残高有口座数	91,574	104,536	121,850	29,060	32,352	36,536	60,696	69,511	79,366
稼働率	66.5%	69.2%	72.7%	72.4%	74.1%	76.5%	73.2%	75.5%	77.6%
残高	82,592	89,499	116,281	21,376	23,343	28,842	38,048	41,758	50,900
うちつみたてNISA									
口座数	51,714	64,735	84,243	16,005	19,565	24,360	29,876	38,967	50,614
残高有口座数	47,370	59,554	76,545	14,721	17,988	22,156	27,413	35,944	46,262
残高	14,836	21,973	38,756	3,775	5,558	9,353	6,012	9,180	16,534

	FFG証券			FFG合計					
	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月
口座数	19,198	19,415	21,821	280,000	306,229	339,346			
残高有口座数	9,720	10,157	12,661	191,050	216,556	250,413			
稼働率	50.6%	52.3%	58.0%	68.2%	70.7%	73.8%			
残高	16,420	17,692	21,967	158,436	172,293	217,990			
うちつみたてNISA									
口座数	2,248	2,374	2,703	99,843	125,641	161,920			
残高有口座数	2,026	2,125	2,316	91,530	115,611	147,279			
残高	893	1,196	1,835	25,516	37,907	66,478			

## <FFG合計>積立投資信託の契約者数／月間振替金額の推移、NISA口座数・残高



## 資産運用サービスを支える独自の取組み

### □ 商品ラインナップの整備

**銀行**

**証券**

- お客様がグループ行にお持ちの資産残高やリスク資産保有有無（含む国債）、過去のご面談状況等を考慮し、お客様の多様な資産形成・資産運用ニーズにお応えするため、常に中立性を保持しながら高品質の商品・サービスを厳選し、幅広い商品ラインナップを構築しております。

### ～投資信託ラインナップ（2024年3月末現在）～

カテゴリ	福岡銀行		熊本銀行		十八親和銀行		FFG証券	
	商品数	比率	商品数	比率	商品数	比率	商品数	比率
国内債券	9	2.6%	8	2.3%	9	2.5%	4	2.2%
国内株式	53	15.4%	52	15.1%	52	14.2%	25	13.7%
国内リート	7	2.0%	7	2.0%	8	2.2%	4	2.2%
国内バランス	3	0.9%	2	0.6%	3	0.8%	0	0.0%
外国債券	92	26.7%	92	26.7%	97	26.6%	36	19.7%
外国株式	105	30.4%	105	30.5%	109	29.9%	65	35.5%
外国リート	17	4.9%	17	4.9%	20	5.5%	9	4.9%
外国バランス	43	12.5%	45	13.1%	50	13.7%	31	16.9%
その他	16	4.6%	16	4.7%	17	4.7%	9	4.9%
<b>合計</b>	<b>345</b>	<b>100.0%</b>	<b>344</b>	<b>100.0%</b>	<b>365</b>	<b>100.0%</b>	<b>183</b>	<b>100.0%</b>
うちノーロード※	44	12.8%	43	12.5%	45	12.3%	38	20.8%
うちつみたて投資枠対象	26	7.5%	26	7.6%	29	7.9%	26	14.8%
うち成長投資枠対象	210	60.9%	208	60.5%	219	60.0%	144	78.7%

※販売手数料無料の商品

- FFG3行では、お客さまに金融商品のご提案を行う際は、**金融商品販売支援システム「Fits（フィット）」**を使用します。このFitsを使ったアンケートを通して、お客さまのご意向、資産状況、取引経験、株価・為替相場へのご関心の程度、取引目的・ニーズ等を把握し、それぞれのお客さまに相応しい金融商品・サービスの組成、ご提案を行うため、お客さまと十分に対話し意向を把握しております。
- またFFG証券でも、お客さまの知識、経験、資産（財産）の状況および投資目的等に照らし、適切な商品のご提供をするように心がけております。商品の特性・リスク等を踏まえ、お客さまにとって相応しくない場合は、ご提案を控えさせていただきます。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 基本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 1 / 6ページ

\*お客さまのニーズについてお聞かせください(複数選択も可能です)

ニーズ①	<input checked="" type="checkbox"/> 資産運用または相続対策を検討したい
	<input type="checkbox"/> 外貨普通預金口座開設(事業用) <input type="checkbox"/> 外貨受取口座開設(事業用以外)
ニーズ②	<input type="checkbox"/> 将来への積立、病気や万一への備え等を、保険で検討したい

※ 生命保険は商品種類により、取扱店舗・取扱担当者に制限がございます。担当者にご確認ください。

資産運用や相続対策、将来への積立、病気や万一の備え（保険）等のニーズをご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 基本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 3 / 6ページ

お客さまご自身について

*年収	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> 500万円未満 <input type="radio"/> 500～1,000万円未満 <input type="radio"/> 1,000～3,000万円未満
	<input type="radio"/> 3,000～5,000万円未満 <input type="radio"/> 5,000～1億円未満 <input type="radio"/> 1億円以上

\*資産運用のきっかけ

- 当行行員からの勧誘・案内から
- お客さまご自身で、新たな商品のお取引をご検討されたことから
- お客さまご自身で、当行でのお取引商品の追加・解約等の見直しをご検討されたことから
- お客さまのご家族・ご友人等の勧めから

ご検討される運用期間、資金について

*運用期間	<input type="radio"/> 1年末満
-------	----------------------------

\*余裕資金からの運用のご検討ですか  
(生活資金または借入資金での運用はお断り)  
※ 余裕資金以外からの運用をご選択のお客さま  
以後の項目のご確認は不要です。「次へ」を

戻る

年収、運用期間、運用は余裕資金でご検討しているか等をご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 基本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 4 / 6ページ

	全て経験なし	投資経験について			現在の保有状況
*公共債	<input checked="" type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*株式	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input checked="" type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*投資信託	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input checked="" type="radio"/> 3年以上	<input checked="" type="checkbox"/> 保有あり
*一時払保険	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*その他平準払保険	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input checked="" type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*特定預金 ※	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*外債	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり
*社債	<input type="radio"/> 経験なし	<input type="radio"/> 1年末満	<input type="radio"/> 1年以上3年末満	<input type="radio"/> 3年以上	<input type="checkbox"/> 保有あり

※ 特定預金とは、投資性の強い預金を意味し外貨預金等がこれに該当します。

戻る 次へ

投資経験、保有状況を  
ご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 楽本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 5 / 6 ページ

現在の金融資産について

\*金融資産  
(預貯金とリスク商品(投信、保険、公共債等)の  
金融資産全体の合計額)

\*投資比率  
(金融資産のうち、購入予定額を含めた  
リスク商品の占める割合)

現在の金融資産について

□ 500万円未満  
□ 500万円~1,000万円  
□ 1,000万円~3,000万円  
□ 3,000万円~5,000万円  
□ 5,000万円~1億円未満  
□ 1億円以上

□ 0 % 入力  
□ 10 %未満

金融資産、投資比率をご確認します。

戻る

投資目的（リスク許容度）、株価や為替相場へのご関心の程度をご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 楽本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 6 / 6 ページ

\*投資目的について

■ 元本割れのリスクがない預金商品(円建)等で運用を検討したい  
○ 元本の安定性を重視したい  
● 元本の安定性と値上がり益のバランスを重視したい  
○ 利息・分配金等を含めた値上がり益を重視したい  
○ 積極的に利息・分配金等を含めた値上がり益を追及したい

株価や為替相場へのご関心について

\*株価や為替相場等の動向は、どの位の頻度でご確認されていますか？

○ ほぼ毎日  
○ 1週間に1回程度  
○ 1ヶ月に1回程度  
○ ほとんど確認しない

戻る 次へ

アンケート結果やアンケートを通してのお客さまとの会話に基づき、お客さまに相応しい商品をご提案します。

## □ 「F-navi+」を活用した実績データ確認

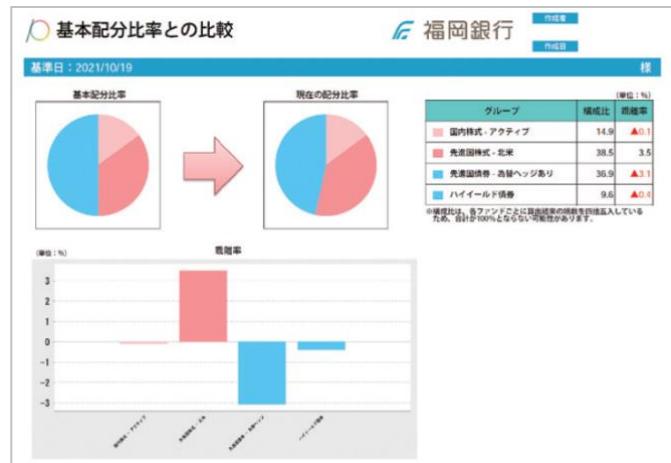
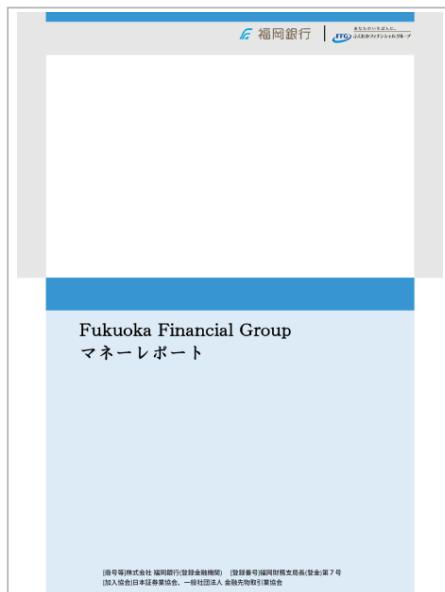
### 銀行

- F-navi+では、複数の質問にお答え頂くことで、お客さまのご意向に合うプランをご選択いただくことができますに加え、過去の実績をもとにしたデータをご覧いただきながら、ご意向に沿ったものかをご確認いただくことが可能です。
- 具体的な数字やグラフを用いて、リターンやリスク、最大ドローダウン（下落率）といった内容についてご説明して、お客さまに合ったプランをご提案いたします。



	期間累積率 (%)	リターン (年率, %)	上昇月頻度 (%)	上昇月数 (ヶ月)	下落月数 (ヶ月)	月次リターン 最大値 (%)	月次リターン 最小値 (%)	最大 ドローダウン (%)	期間	単純平均 リターン (年率, %)	リスク (年率, %)	リターン/ リスク
安定成長コース (ベーシックプラン)	304.8	8.4	67.1	139	68	7.5	-10.7	-23.2	2008/09 ~ 2009/01	8.8	11.1	0.79

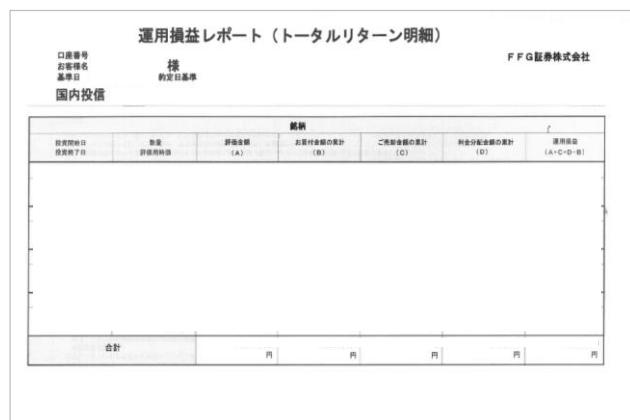
- 販売担当者には研修等を通じてフォローアップの重要性を指導しており、実際に相場急落など投資信託の基準価額に大きく影響を与える事象が発生した際には、詳しい状況についてご説明ができる体制としております。
- FFG3行では、投資信託をお持ちのお客さまに対して定期的なフォローアップを行うため、マネーレポートや「投信のパレット」のサービスの1つである「フォローアップシステム」を活用して運用状況の報告を行い、さらに必要に応じ各担当者による面談、ご連絡を含めたフォローアップを行っております。



▲ フォローアップシステムより出力した運用報告書

◀ マネーレポート

- FFG証券では、株式や投資信託等をお持ちのお客さまに対して定期的なフォローアップを行うため、運用損益レポート（トータルリターン明細）や取引履歴・預り資産一覧（一括）を活用して運用状況の報告を行い、さらに必要に応じて各担当者による面談、ご連絡を含めたフォローアップを行っております。



▲ 運用損益レポート（トータルリターン明細）

### ▼ 取引履歴・預り資産一覧（一括）



- また、FFG 3 行を通じて保険契約にご加入いただいたお客様に対して、ご契約の満期や更改のご案内だけでなく、保険料の未払いなどにより、お客様が意図せず保障が途切れることがないよう、フォローを行っております。

## □ お借入のあるお客さまやご高齢のお客さまへの販売

銀行

証券

- FFGでは、お客さまの年齢や属性（お借入の有無等）に応じて、販売ルールや確認プロセスを設け、不適切な販売を牽制しております。
- 例えば、リスクの高い金融商品の販売・推奨等を行う場合や、金融取引のご経験が浅いお客さま・ご高齢のお客さまに対して商品の販売・推奨等を行う場合には、担当者とその上司など、複数人の社員によって理解度の確認を行うなどの受付を行っております。
- また必要に応じて、お客さまのご家族に同席いただいたり、クールダウン期間を設けるなどの工夫を行っております。

## □ 「記録簿」の作成と管理部門によるモニタリング

銀行

証券

- FFGでは、金融商品を販売した際、お客さまに説明した内容や金融商品販売に対するお客さまの反応等を記載する「記録簿」を作成します。営業責任者および内部管理責任者は「記録簿」にて、担当者の販売が適切であったかどうかを確認します。併せて、お客さまの年齢や属性（お借入の有無等）に応じて、本部でのモニタリングも実施しております。

## 【お客さまに相応しい保障サービスの提供】

原則 6：顧客に相応しいサービスの提供

### お客さまに相応しい保障サービスの考え方

銀行

- 保険は将来の不確実性に対する経済的な「不安」を解消し、一生涯にわたりお客さまの「安心」をサポートするものだと考えます。
- そのため、お客さまとの対話を繰り返しながら、近い将来から数十年後のライフステージやライフイベントを見据えた真のニーズ・解決すべき課題を共有したうえで、お客さまに必要な保障をご提案いたします。
- 保険は加入すれば終わりではなく、真にお役に立つためには、定期的に確認することが重要です。お客さまのライフイベント発生のタイミングでフォローアップ・サポートし続けることで、安心できる生活を守り、育て、お客さまの豊かな未来を実現する“人生の伴走者”を目指します。

### □ お役に立った保険金・給付金の状況

銀行

#### 福岡銀行

(千件、億円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	1.4	106.5	1.7	124.8	1.7	146.1
死亡	1.4	104.5	1.6	122.0	1.7	145.2
災害	0.0	1.8	0.0	2.2	0.0	0.6
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.1	0.0	0.5	0.0	0.3
給付金	5.1	11.1	11.4	17.1	5.7	7.4
死亡	0.0	2.6	0.0	1.9	0.0	3.1
入院	2.2	1.4	7.3	4.2	2.4	1.6
手術	1.4	1.0	1.5	1.1	1.9	1.3
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.5	6.0	2.5	10.0	1.3	1.4
満期／年金	15.2	130.5	16.3	135.9	21.0	181.8
損害保険	2.3	5.2	2.4	5.7	1.6	7.0
火災	1.0	4.3	1.1	4.9	1.0	5.8
傷害	1.1	0.6	1.1	0.5	0.6	0.7
新種	0.2	0.3	0.2	0.3	0.0	0.5
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 熊本銀行

(千件、億円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	0.9	26.3	0.8	29.0	0.5	36.0
死亡	0.9	26.0	0.8	28.7	0.5	35.7
災害	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.2
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
給付金	1.8	3.6	4.1	4.9	2.1	2.2
死亡	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0	0.6
入院	0.7	0.5	2.5	1.5	0.9	0.6
手術	0.5	0.3	0.5	0.3	0.6	0.4
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.6	2.7	1.0	2.8	0.6	0.6
満期／年金	3.8	26.8	3.5	23.4	5.6	32.4
損害保険	0.2	0.7	0.3	1.0	0.4	0.7
火災	0.2	0.7	0.2	0.9	0.3	0.6
傷害	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
新種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 十八親和銀行

(千件、億円)

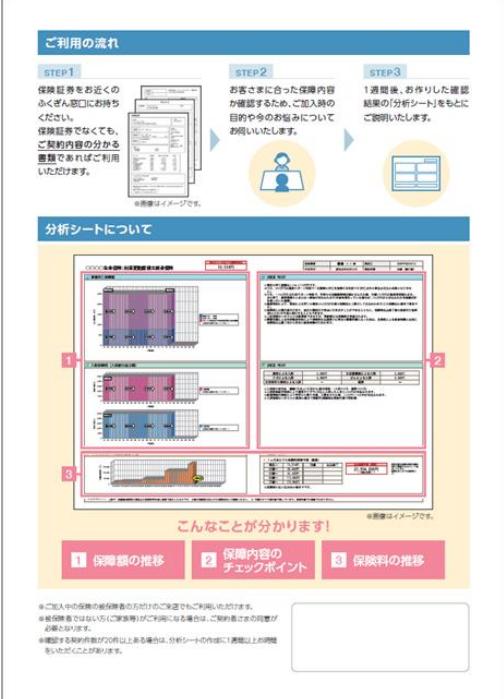
	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	1.2	73.0	1.5	98.0	1.4	106.4
死亡	1.2	72.5	1.5	97.3	1.4	105.8
災害	0.0	0.4	0.0	0.6	0.0	0.1
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.4
給付金	3.5	14.2	8.4	22.0	3.4	5.4
死亡	0.0	1.2	0.0	1.1	0.0	2.4
入院	1.2	0.8	4.6	2.6	1.5	1.0
手術	0.7	0.5	0.9	0.6	1.1	1.0
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.6	11.6	2.8	17.7	0.8	0.9
満期／年金	5.5	53.0	6.2	49.3	12.9	93.9
損害保険	0.2	1.1	0.4	1.4	0.7	1.0
火災	0.2	1.1	0.4	1.2	0.6	0.9
傷害	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
新種	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

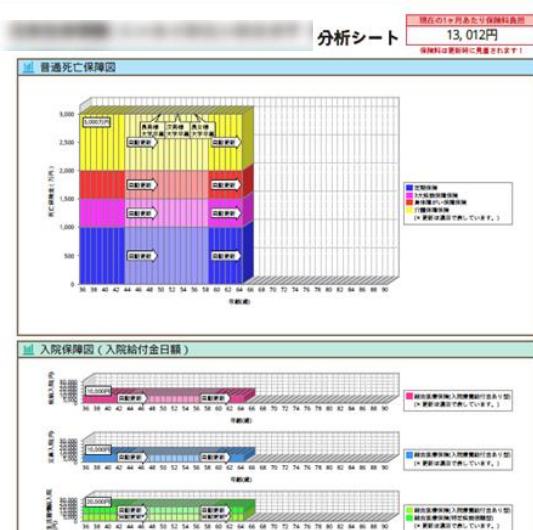
## □ 「生命保険確認サービス」の提供

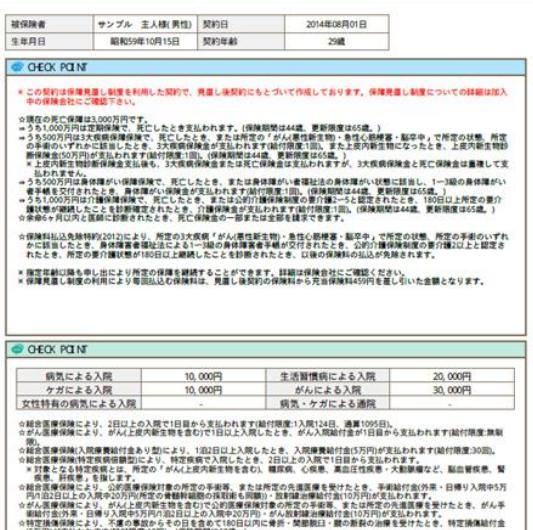
銀行

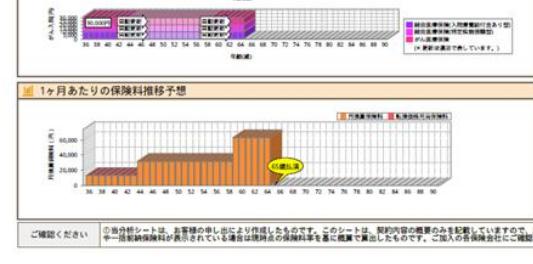
- FFG3行では、既にご加入中の複数の保障をまとめて可視化してご説明する、「生命保険確認サービス」をご案内しております。ご加入中の保障内容の説明に留まらず、将来的に必要な保障や不足していると思われる保障など、お客様のニーズに応じてご提案しています。

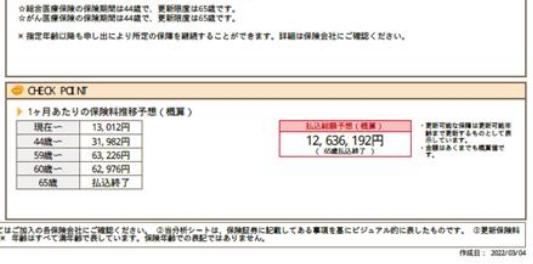












## □ 商品ラインナップの整備

### 銀行

- お客様がグループ行にお持ちの資産残高やリスク資産保有の有無（含む国債）といった資産形成の状況、あるいは過去のご面談状況等を考慮し、お客様の多様な保障ニーズにお応えするため、常に中立性を保持しながら高品質の商品・サービスを厳選し、幅広い商品ラインナップを構築しております。
- 商品ラインナップの構築にあたっては、社内に設置した保険調査専門部署（保険調査センター）による独自の調査・分析・比較に加えて、第三者評価機関「株式会社投信・保険ビジネス総合研究所」による分析も実施しております。

## 保険商品ラインナップ<sup>°</sup>（2024年3月末現在）

<生命保険>		福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	商品種類	商品数	比率	うち 法人専用	商品数	比率	うち 法人専用	商品数	比率	うち 法人専用
一時 払	円建	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0
	変額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
	定額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
	終身保険	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0
	外貨建	25	80.6%	0	25	80.6%	0	25	80.6%	0
	変額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
	定額年金保険	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0
	養老保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
	終身保険	19	61.3%	0	19	61.3%	0	19	61.3%	0
	合計	31	100.0%	0	31	100.0%	0	31	100.0%	0
平準 払	学資保険	2	2.0%	0	2	2.0%	0	2	2.0%	0
	年金保険	7	7.1%	2	7	7.1%	2	7	7.1%	2
	養老保険	5	5.1%	4	5	5.1%	4	5	5.1%	4
	終身保険	9	9.2%	2	9	9.2%	2	9	9.2%	2
	定期保険	38	38.8%	34	38	38.8%	34	38	38.8%	34
	収入保障保険	5	5.1%	0	5	5.1%	0	5	5.1%	0
	医療・がん保険	32	32.7%	8	32	32.7%	8	32	32.7%	8
合計		98	100.0%	50	98	100.0%	50	98	100.0%	50

<損害保険>		福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	商品種類	取扱社数	個人向け	法人向け	取扱社数	個人向け	法人向け	取扱社数	個人向け	法人向け
	火災保険	3	○	○	3	○	○	3	○	○
	傷害保険	3	○	○	3	○	○	3	○	○
	新種保険	3	—	○	3	—	○	3	—	○

※「○」は個人向け／法人向け商品を取扱う保険会社があることを表しております。

## □ ご購入いただいたお客様へのフォローアップ<sup>°</sup>

### 銀行

- FFG 3行を通じて保険契約にご加入いただいたお客様に対して、ご契約の満期や更改のご案内だけではなく、保険料の未払いなどにより、お客様が意図せず保障が途切れることがないよう、フォローを行っております。

# 【従業員に対する適切な動機付けの枠組み】

原則7：従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

## FFGの目指す姿

銀行

証券

- FFGでは、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき行動することが、地域経済発展への貢献とFFGの企業価値向上の好循環サイクルの実現に繋がるものと考えております。
- 「お客さま本位の営業」を実践するため、営業活動の指針となる業績評価体系を整備しております。

## □ 業績評価体系のポイント

銀行

証券

銀行	<ul style="list-style-type: none"><li>● お客さまの資産形成・増大への貢献を評価するため、販売や収益だけでなく、「お預りする資産」の残高に重点をおいております。</li><li>● 「お客さま本位の営業」を実現するため、「営業活動のプロセス」を業績評価へと反映し、お客さまとともにゴールを目指す「ゴールベース型の営業」を実践しております。</li></ul>
FFG証券	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「お客さま本位の営業」を実践するため、お客さまの声（ご意見・ご要望）を蓄積し、営業活動の改善にどれだけ活かしているかを業績評価の対象としております。</li><li>● お客さまの運用状況を把握し、状況に応じた適切なフォローおよびお客さま利益を追求した項目も評価の対象としております。</li></ul>

## □ 業務スキル調査（営業力チェック）、人財育成カルテ

銀行

- FFG3行では、営業担当者全員が全ての業務について自身の実力を客観的に振り返り、今後のスキルアップに繋げることを目的として業務スキル調査をおこなっております。
- 業務スキルは、人財育成カルテ（業務スキルの推移、従業員の保有資格状況、社内セミナーへの参加状況等の自己啓発の状況を蓄積した電子資料）へ反映しており、適宜従業員とその上司が確認できるようになっております。
- 業務スキル・人財育成カルテは従業員自身のスキル確認と併せて、自己啓発やキャリアビジョンの計画を立てる際にも活用されており、上司・所属長は1on1ミーティング等の面談の際にも活用しております。

## □ ミニマムライセンス制度

銀行

証券

- FFG3行では、担当業務ごとの知識やスキルを高めるために必要な検定試験を取得する取組み（ミニマムライセンス制度）を実施しております。若手社員各自のキャリアビジョンや必要性に応じて、主体的に自己啓発に取り組むため、取得科目の『選択制』を導入し各種資格の取得を推奨しております。2023年4月に改定し、3年目までの基礎編と4・5年目のキャリア形成編を設定することにより、若手社員が各自のキャリアについてイメージしやすくなっています。
- 中でも、コンサルティング営業の基礎となる「FP2級」につきましては福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・FFG証券で、入社3年以内の『早期取得』を強く推奨しております。併せて、資格取得にかかる受験費用等は資金援助を行うなど従業員が積極的に資格取得に挑戦しやすい環境を整備しております。

## □ FP1級・2級資格保有者数

銀行

証券

- お客さまの状況に応じた最適な商品・サービスをご提供するために、金融サービスのプロとして必要な知識を習得し、実践で活用できるよう、FP2級以上の資格取得を推進しております。

<2024年3月末時点>

福岡銀行	2,240
熊本銀行	454
十八親和銀行	1,285
FFG証券	152
合計	4,131

## 【重要な情報の分かりやすい提供】

#### 原則 5：重要な情報の分かりやすい提供

## 重要情報シートの活用

銀行

証券

- 商品のリスクや手数料等の情報を、お客さまに簡潔にわかりやすく提供し、金融商品の比較を容易にするため、重要情報シート（金融事業者編、個別商品編）を活用します。
  - 金融事業者編には、グループ銀行の基本情報や「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針、取扱商品、商品ラインナップに対する考え方、苦情・相談窓口を記載しており、投資信託や外貨建保険の新規取引の際に説明・交付しています。（福岡銀行では2023年4月から、熊本銀行・十八親和銀行では5月から重要情報シートに取組方針の記載を行いました。）
  - 個別商品編には、商品の内容、リスク、運用実績、費用、換金・解約の条件等を記載し、お客さまが複数商品を比較・検討しやすいよう、商品毎に同一フォーマットで作成しています。投資信託や外貨建保険の販売の際に説明・交付しています。
  - ご提案の際には、お客さまと十分に対話し意向を把握（金融商品販売支援システムを使用）しながら、お客さまの知識、経験、資産（財産）の状況および投資目的等に照らし、適切な商品のご提供をしています。
  - ご提案にあたっては、リスク性金融商品についてリスク・コスト等の重要事項を商品ごとに横断比較可能な形で分かりやすく説明し、お客さまにとってふさわしいとはいえない可能性がある場合はご提案を控えさせていただきます。

[金融事業者編]

## [個別商品編]

## [リスク性金融商品一覧]

重要情報シート（個別商品編）

使用開始日：2022年8月1日

**1 商品等の内容** (当社は、販売会社の表示を参考し、各登録品に商品の販売実績を行っています)

**商品の名称・品番**

**販売会社名・所在地**

**販売会社名（販売会社）**

**販売会社のURL**

**販売会社の登録番号**

**会員登録の目次・機能**

ヨーロッパアリヤード社の公認品（医薬、防災用品、非溶原便器（市政公庫）、医療機器、社会貢献）を主とするアリヤード独自の商品を販売することを通じて「健康的な運営を実現すること」を使命としています。

**商品登録の目次**

この商品は、ヨーロッパアリヤード社の公認品（医薬、防災用品、非溶原便器（市政公庫）、医療機器、社会貢献）を主とするアリヤード独自の商品を販売することを通じて「健康的な運営を実現すること」を使命としています。ヨーロッパアリヤード社の公認品（医薬、防災用品、非溶原便器（市政公庫）、医療機器、社会貢献）を主とするアリヤード独自の商品を販売することを通じて「健康的な運営を実現すること」を使命としています。

**バーカード会員登録**

バーカード会員登録にはなりません。

**クレジットカード会員登録**

クレジットカード会員登録、解約できる商品等の運用はありません。

以下のような登録が出来ます。お問い合わせください。  
あらかじめ会員登録を済ませたら、この登録、会員登録、新規登録、ログイン、会員登録用URLにして、ふりまわしいという危険は何か  
ご登録いただけます。ご登録用URLを複数回登録する場合は、必ず最後の登録用URLを登録して下さい。

**2 リスクと運用実績** (当社は、エラーや誤差、操作ミスによるリスクがあります)

**過去1年間の取扱実績**

【合計】過去1年の取扱実績	-3.6% (2022年8月末現在)
【平均】過去1ヶ月間の取扱実績	平均-0.9%、最高-11.3% (2022年8月)、最低25.5% (2021年3月)
【過去1ヶ月間の取扱実績】	過去1ヶ月間の取扱実績は、過去1ヶ月間の取扱実績によるリスク（「過去1ヶ月間の取扱実績」）に該当します。

平均-3.6%の取扱実績は、過去1ヶ月間の取扱実績によるリスク（「過去1ヶ月間の取扱実績」）に該当します。

以下のような登録が出来ます。お問い合わせください。  
あらかじめ会員登録を済ませたら、この登録、会員登録、新規登録、ログイン、会員登録用URLにして、ふりまわしいという危険は何か  
ご登録いただけます。ご登録用URLを複数回登録する場合は、必ず最後の登録用URLを登録して下さい。

**3 費用** (当社は、又は販売会社が、運営する会員登録による料金)

登録料：2.0% (税込)

個人登録料：0円 (税込)

**運営費用（運営料）** (運営料：2.0% (税込))

運営費用（運営料）：2.0% (税込 20.0%)  
その他の料金：子供登録料でマンドカラ支拂われます。これらは運営に料金を出すことができます。

**商品登録の手数料**

商品登録の手数料はありません。

法人登録料にかかる登録料を除く、詳細は運営料付運営会員登録の「マンドカラの費用・料金」に記載しています。

以下のような登録が出来ます。お問い合わせください。  
あらかじめ会員登録を済ませたら、この登録、会員登録、新規登録、ログイン、会員登録用URLにして、ふりまわしいという危険は何か  
ご登録いただけます。ご登録用URLを複数回登録する場合は、必ず最後の登録用URLを登録して下さい。

福岡銀行

「ふやす」「そなえる」「のこす」といった機能がある商品をこち株のお客さまへのご案内			
商品の登録・登記料	外資規制強化	販路開拓	生産体制
新規の取引先登録料 既存の取引先登記料	●外資規制強化 新規の取引先登録料に既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●販路開拓 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●生産体制 年商規模 既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
新規の取引先登録料 既存の取引先登記料	●加入期間 1ヵ月~ ●月額料 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●月額料 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 ・既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 ・既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
しくみ・特徴	●外資規制強化 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 ・既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 ・既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
しくみ・特徴 (イメージ)	図1 	図2 	図3 
主なリスク	●外資規制強化 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●販路開拓 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 新規の取引先登録料と既存の取引先登記料を併せて徴収する。 新規の取引先登録料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
一時的負担 (コスト)の コントロール	●加入期間 初期の取引開始料 既存の取引先登記料	●月額料 新規の取引先登録料 既存の取引先登記料	●年商以上 既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
備入・ 説明用	●月額料 既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。	●年商以上 既存の取引先登記料と新規の取引先登録料を併せて徴収する。 既存の取引先登記料は、既存の取引先登記料と同額の徴収料金を徴収する。
説明 用紙 提出の 際	●新規の取引先登録料 既存の取引先登記料	●既存の取引先登記料 新規の取引先登録料	●既存の取引先登記料 新規の取引先登録料

- FFG証券につきましては、2022年12月から重要情報シート（金融事業者編）の導入を行っています。個別商品編の重要情報シートについても、一部銘柄から順次導入しております。

## [金融事業者編]

FFG証券株式会社

重要情報シート（金融事業者編）

1. 当社の基本情報（当社はお客様に金融商品の販売又は販売仲介をする者です）

社名	FFG証券株式会社	
登録番号	福岡財務文局長(金商)第5号	
加入協会	日本証券業協会、第二種金融商品取引業協会	
当社の概要を記したウェブサイト	<a href="https://www.ffg-sec.co.jp/">https://www.ffg-sec.co.jp/</a>	

2. 取扱商品（当社がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

預金(投資性なし)	—	預金(投資性あり)	—	国内株式	<input type="radio"/>
外国株式	<input type="radio"/>	円錠債券	<input type="radio"/>	外貨建債券	<input type="radio"/>
特殊な債券(仕組債等)	—	投資信託	<input type="radio"/>	ファンドラップ	<input type="radio"/>
ETF・ETN	<input type="radio"/>	REIT	<input type="radio"/>	その他の上場商品	<input type="radio"/>

これら以外の商品(NISA等、お客様の資産形成に資する制度)はご案内しておりません。  
特殊な債券(仕組債等)は、2022年10月14日から新規受付を停止しております。

3. 商品ラインナップの考え方(商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです)

- 当社では、「いかおつかないキャラクターブリーフ」、お客様本家の業務運営に関する「取組方針」に基づき、お客様の多様な資産形成・資産運用ニーズにお応じるため、幅広い商品を取り扱っております。
- 取扱商品の選定にあたっては、常に安全性を保証しながら商品品質の高品質・サービスを最適化し、お客様により満足いただける商品をラインナップしております。また、安心感を第一に置いております。
- 商品選定の際は、お客様の年齢やご家庭の状況、ご家族構成などを考慮して、またお客様の資産状況・取扱経験・知識・年齢および取引目的を基に判断していくうえ、最近なるパートナーとして、しっかりと寄り添い、最高品質・サービスを最適化した商品をご提供できるよう努めおります。
- また、当社では「景観に影響を及ぼさない」と「お客様の声」の向こうにある「お客様の期待」にしっかりと目を配り理解し、ブループーリング銀行をはじめ、FFGグループの総合力を結集して、お客様に相応しい商品・サービスの選定、ラインナップの充実、販売・コントロール・アフターサービスに力を注いでおります。

4. 問合・相談窓口

当社お客様相談窓口	業務管理部	0120-066-263	【受付時間】 平日9時～17時
加入協会共通の相談窓口	匠企・金融商品あっせん相談センター (FINMAC)	0120-64-5005	
金銭形金融サービス利用者相談室		0570-016811 (03-5251-6811)	【受付時間】 平日10時～17時

## [個別商品編]

FFG FFG証券

重要情報シート（個別商品編）

使用開始日: 2024年01月01日

**1 商品等の内容** (当社は、組合会社からの委託を受け、お客様に商品の販売の取扱を行っています)

会員登録の手順・概要

組合会社(販売会社)

販売会社名

会員登録の目的・趣旨

わが国の株式を主要対象とし、証券取引の実績をもつることを目的として、運用を行ないます。

商品説明の内容・特徴

この商品は、中長期的な資本の成長を積極的に目指したい方で、同様の商品に対する知識や投資経験があり、もしくは回復を受ける有利な機会を把握している方にお勧めしています。

商品説明に関する連絡先

お問い合わせはお手数ですが、お問い合わせセンターまでお問い合わせください。お問い合わせセンターまでお問い合わせください。

パッケージなどの外観

パッケージ等の商品ではありません。

ターリング・アラート機能

ターリング・アラート機能の選択はできません。

お問い合わせの際の注意事項

以下のようないざながいがあれば、お問い合わせください。  
・お問い合わせが複数ある場合は、この商品の、もう一つの商品、新規、定期決算、クオーブラシ、当社の商品について、ふさわしいという範囲は何か

ご購入の流れ

ご購入の流れは、まずはご注文書面、次いでFAXまたは郵便でのご請求となります。

ご購入の流れ

ご購入の流れは、まずはご注文書面、次いでFAXまたは郵便でのご請求となります。

購入方法

ご購入方法は、お手数ですが、お問い合わせセンターまでお問い合わせください。

**2 リスクと選用実績** (本商品は、円建てでの元金が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

○ファンダムは株式に投資を行なうまでの、特別変動の影響を受けます。

風災が生じるリスクの内容

(投資などの他のリスクや債務不履行による特種変動や債務の変動による企業収益の変動等を含む外因変動を含みます)。

(参考)過去1年間の収益率

(参考)過去5年間の収益率

運用成績(年内の最高と最低と現行のリスク)により、運用成績の得損は責任付担当者の「リスクの定量的評価」や「運用実績」に記載しています。

以下のような質問がございましたら、お問い合わせください。

・上記の通りにいえば、私がどうぞうとうに納得してほしい。

・相談ができない場合に該当する場合はありますか、お手数ですが商品についてお問い合わせしてほしい。

**3 費用** (本商品の掛け入は保有には、費用が発生します)

必須  
購入時に支払う費用  
(取扱手数料など)

インターネット

融資料

運用管理費用 (取扱手数料)

融資料 (取扱手数料など)

その他の費用 手数料が高めでファンダムから支払われます。これらは原則に相当を表示することができます。

還済費用 (取扱手数料)

ありません。

上記以外の費用はございませんので、契約時に融資料を交付書面と交付回収書の「ファンダムの費用・料金」に記載しています。

以下のような質問がございましたら、お問い合わせください。

・融資料がどの程度かかりますか? その他の手数料がかかることがありますか?

・融資料がより高い商品はあるのか、あるいはその商品についてお問い合わせしてほしい。

- 今後も取組方針に基づき、お客さま本位の業務運営に努めてまいります。

- 手数料を含めた商品・サービスにかかる必要な情報を十分にご理解いただけるよう、パンフレット等も用いながら、お客さまのお取引経験やご提案商品の性質に応じた分かりやすいご説明を行っております。
- 2024年3月、お客さまの収入や長期的なライフプランなどのお客さまの情報をもとに、将来の資産残高の推移やお客さまが将来やりたいことの実現可能性を見える化できるツールとして「ライフ・キャンバス」を新設しました。
- タブレット端末の活用や新しいサービスの導入によるコンサルティングの高度化、手続書類の簡素化等によるお客さまの利便性向上に取り組んでおります。

## □ サービスガイドブック

- FFG 3 行では、お客さまがどのようなニーズをお持ちなのか確認することから、商品概要案内までを一冊で行える「サービスガイドブック」を活用しております。
- 本冊子には、税制・社会保険・マーケット等の周辺環境や、「人生100年時代」や「ライフイベントとお金」に関するデータ等もご案内しております。
- 併せて、「投信のパレット」や「NISA(ニーサ)：少額投資非課税制度」「iDeCo(イデコ)：個人型確定拠出年金」などの情報についても紹介しております。



これからることをかんがえる		やるといふこと	かんがえる
人生のライフプランとそのために必要なお金イメージしてみましょう 			
		<b>老後資金</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>老後資金</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円
		<b>セカンドライフを楽しむ</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>セカンドライフを楽しむ</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円
		<b>介護費用</b> 月額平均 8.3万円 入院料の割合 100%～200% 200～500% 500% おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>介護費用</b> 月額平均 8.3万円 入院料の割合 100%～200% 200～500% 500% おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円
		<b>これからの暮らしライフプラン</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>これからの暮らしライフプラン</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円
		<b>実現するためには</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>実現するためには</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円
		<b>FFGの便利なサービス</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円	<b>FFGの便利なサービス</b> おもな年金額 年額 37.9万円 おもな貯蓄額 年額 1,137万円

◀ サービスガイドブック

## □ ライフ・キャンバス

- 「ライフ・キャンバス」はお客さまとの対話を通じて、お客さまのゴールを把握し、その達成に向けて本当に必要な金額がどの程度かを“可視化”するものです。



お客さまの夢や目標と一緒に考えてみませんか？	
<b>将来実現したいこと(ゴール)について考えてみてみましょう</b> 	
<b>ゴールを見据えた収支や金融資源の変遷で確認しちょ♪</b> 	
<b>FFGはお客さまを長期的にサポートします</b> 	
<b>ゴールの実現に向けて今からできることを検討しちょ♪</b> 	
<b>ゴールの実現に向けて今からできることを検討しちょ♪</b> 	

◀ ライフ・キャンバスでできること

- 上記の情報をご案内しながら、ニーズをご確認し、お客さまに合ったコンサルティングを行っております。

## □ FFG3行ホームページ

### 銀行

- FFG3行では、お客さまが利用をしやすく、わかりやすいホームページの作成を行っています。
- 投資信託初心者ガイドのページでは、お客さまの投資信託に対する素朴な疑問にお答えしています。
- また投信のパレットのページでは、当行のお客さまが長期にわたる資産形成・資産運用を検討する中で気になる投資信託の“疑問”や“選び方”について、「投信のパレット」を使って分かりやすく説明する短編動画を「投信初心者向け」と「投信保有者向け」に分けてご覧ることができます。

The collage includes the following sections:

- Top Navigation:** Personal Investment, Business & Personal Business, Business Services, Financial Instruments.
- Investment Trusts:** A banner featuring a person using a laptop with a chart, with the text "投資信託" and "あなたの資産づくりをサポートします。安心の資産づくりをお手伝い。". Below it are links for "インターネットバンキングログイン", "電子交付サービス", and "新規登録".
- Why NISA is FFG? (No.1):** A banner with two women, with the text "なんでNISAはFFG? NO.1!".
- Investment Trust Services Lineup:** A section titled "投資信託サービス ラインアップ" showing categories like "NISA" (with a piggy bank and calculator), "投信のパレット" (with a woman looking at a chart on a tablet), "つみたて投資信託" (with a woman holding a smartphone), and "えらべる投資信託" (with a person working at a desk).
- Why NISA is FFG? (No.2):** A banner with two women, with the text "なんでNISAはFFG? NO.2!".
- New NISA:** A section titled "新NISAとは?" with sub-sections "WEBで口座開設&つみたて申込 簡単にNISA始めます!" and "お得なフェア開催中! お見逃さないで!".
- Why NISA is FFG? (No.3):** A banner with two women, with the text "なんでNISAはFFG? NO.3!".
- NISA Overview:** A large banner with the text "NISA" and a graph, followed by a detailed section titled "NISAとは? ~少額投資非課税制度~". It includes tables comparing NISA with FFG and other investment methods, and sections on "2024年からのNISA規制緩和" and "NISA2期の特徴".
- Conclusion:** A summary section titled "NISAで投資信託を楽しむ" with the text "NISAは投資信託を楽しむ" and "NISAで投資信託を楽しむ".
- Bottom Navigation:** Support, Contact, etc.

## □ お客さま向けセミナー・金融経済教育支援活動

銀行

証券

- お客さまの資産形成・資産運用のお役に立てるよう、運用経験の有無やニーズに合わせた金融・投資関連のセミナーを集合型に加え、オンライン形式やお取引先の従業員様へ向けたご案内も定期的に開催し、情報提供の充実に尽力しております。
- また、学生を対象とした職場体験や、学校への出前授業などにも取り組み、金融経済教育活動に参加いただくお客さまの数は増加しています。

### お客さま向けセミナー開催数

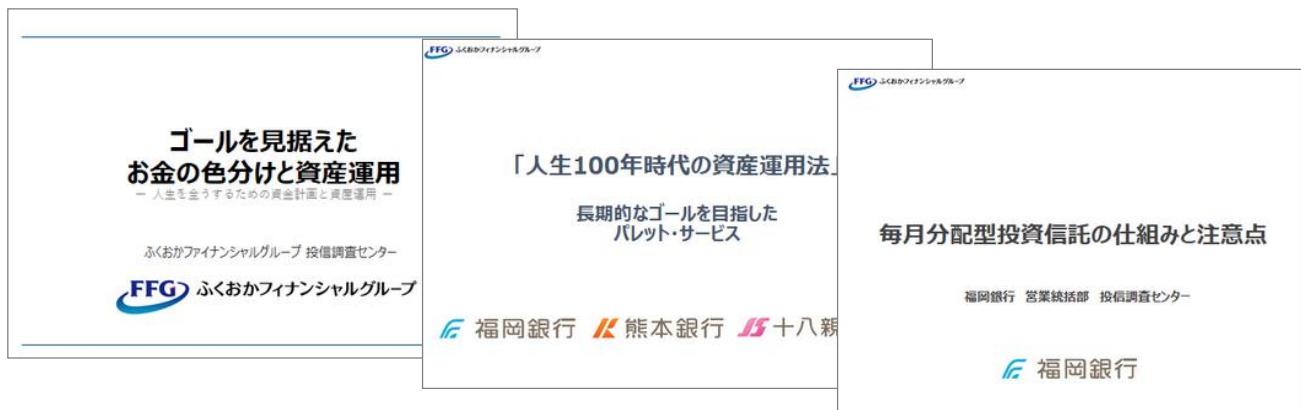
開催銀行	2023年 4月 - 9月	2023年10月 - 2024年3月	合計
福岡銀行	616	784	1,400
熊本銀行	247	84	331
十八親和銀行	429	474	903
FFG証券	1	26	27
<b>合計</b>	<b>1,293</b>	<b>1,368</b>	<b>2,661</b>

※ 福岡銀行・十八親和銀行の開催数はお取引先の従業員さま向けセミナーを含みます

### 「投信のパレット」オンラインセミナー テーマ一覧

主な対象者	テーマ	講師
全てのお客さま	ゴールを見据えたお金の色分けと資産運用	FFG 投信調査センター（※）
資産運用初心者のお客さま	人生100年時代の資産運用法	
資産運用経験があるお客さま	毎月分配型投資信託の仕組みと注意点	

※ 投資信託にかかる調査および分析を行う専門チーム。大手証券会社等での市場投資や市場分析業務経験者も在籍しております。



### 金融教育支援活動参加者数

開催銀行	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	延べ人数
福岡銀行	4,012	4,227	14,667	24,398	47,304
熊本銀行	461	1,110	2,358	3,066	6,995
十八親和銀行	890	1,515	9,655	15,830	27,890
<b>合計</b>	<b>5,363</b>	<b>6,852</b>	<b>26,680</b>	<b>43,294</b>	<b>82,189</b>

受講者数 = 当社グループの実施する各種金融セミナーや職場体験、出張授業などの金融教育受講者の2020年度から2023年度までの総合計人数

## ～セミナー開催の様子～

### 学生向けセミナー



▲ 高校での開催

### お取引先の従業員様向けセミナー



▲ お取引先での開催



▲ 大学での開催

### お客さま向けセミナー



▲ 「投信フェア2024」共催

### □ 若年層向けSNSでの情報発信

銀行

証券

- FFGでは、新社会人や学生など若年層のお客さまの金融リテラシー向上をサポートするため、SNS（YouTube、Instagram）を通じて、「お金に関する豆知識」と題し、金融教育につながる情報を発信し、投資を学びながら実践する環境を整えております。

動画でわかりやすく紹介！

スライドで見やすく解説！

FFG公式 YouTube

FFG公式 Instagram

+ チャンネル登録

高評価

お待ちしております！

+ フォロー

いいね！

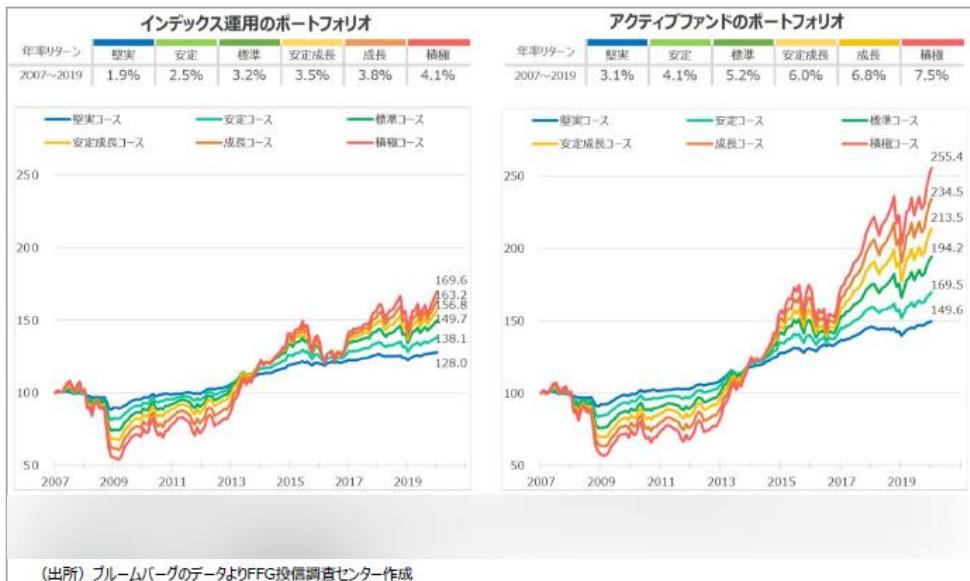
お待ちしております！



## □ 「F-navi+」を活用した運用成果比較

銀行

- また、「投信のパレット」でご購入いただいた場合と、一般的な投資信託をご購入した場合の過去実績をもとにした運用成果の差をグラフでご確認いただけます。



## □ ファンド分析資料～ファンドスケッチ～

銀行

- F-navi+にあるファンドデータを、定型書式でお客さまに交付できるデータシートにより、様々なファンドを同じ形式で比較することが可能となります。
- F-navi+でデータベース化した情報は、お客様に「ファンドスケッチ」というレポートでお渡しすることができます。
- このレポートでは、客観的な定量評価を行っており、お客様ご自身の保有する（購入しようとする）ファンドの分析を見ることができます。また同時に、当グループのガラス張りの定量評価を確認することも可能です。



## □ 投信・NISAスタートサービス

### 銀行

- 2023年10月にリリースした「投信・NISAスタートサービス」では、投資信託の口座開設とNISA口座開設、積立投資信託の申込みが一気通貫で非対面で行えるようになりました。
- 平日に入店が難しいお客さまでも、NISA口座を活用した運用がスタート出来るよう利便性が高いサービスをご提供しております。

WEBでサクッと！

## 投信・NISA スタートサービス



お申込  
最短10分



NISA口座  
同時申込



人気ファンド  
申込可能



## □ 銀行アプリ

### 銀行

- 2023年7月にリリースした「銀行アプリ」では（熊本銀行・十八親和銀行は2023年9月）取引状況をグラフで見える化し、お客様の保有口座や商品・サービスの残高をより分かりやすく一覧で表示できるようになりました。
- 2024年2月に60万ダウンロードを突破いたしました。銀行取引のアプリ完結を拡充していくとともに、お客様が抱えるお金の悩みや課題を解消するための新たな機能・サービスの追加や改善を継続的におこないます。

<銀行アプリ>

お金の「分からない」や「不安」をサポート

## あなたによりそう、 銀行アプリ



福岡銀行アプリ



熊本銀行アプリ



十八親和銀行アプリ



- 手数料を含めた商品・サービスにかかる必要な情報を十分にご理解いただけるよう、パンフレット等を用いながら、お客さまのお取引経験やご提案商品の性質に応じた分かりやすいご説明を行っております。
- ご購入いただけるお客さまが一部に限られる商品については、お取り扱いを中止、もしくはご購入前に商品性やご負担いただく費用を丁寧にご説明し、ご購入後も運用報告書を用いて運用状況についてわかりやすく説明を行っております。
- また、新しいサービスの導入によるコンサルティングの高度化や、手続の簡素化、電子化等によるお客さまの利便性向上および手数料の引下げに取り組んでおります。

▼ LINE公式アカウント

### LINE公式アカウント

株式や為替のマーケット情報情報や、お客さまが指定された当社取扱いのファンドに関する情報を提供します。  
キャンペーン等のお得な情報も配信します。

#### サービス内容

1

##### 基準価額定期配信サービス

基準価額を定期的に受け取るサービスです。配信頻度は「毎週末」「毎月末」からお選びいただけます。

2

##### 基準価額到達通知サービス

あらかじめ設定した基準価額に到達した際に通知を受け取るサービスです。

3

##### 基準価額下落通知サービス

基準価額が前日より5%以上下落した場合に通知を受け取るサービスです。

4

##### 分配金通知サービス

決算日のタイミングで分配金の情報を受け取るサービスです。

5

##### マーケット情報

株式やマーケットの情報を提供するサービスです。

6

##### お得な情報配信

キャンペーンやご投資に関する情報配信を行います。



▼ 電子契約システム

### CLOUDSIGN



ペーパレス・印鑑レスで契約等をオンライン上で完結させることができ、順次対象契約等を拡大しております。

## □ 営業体制・チャネル

- 非対面ニーズの高まりを受け、「非接触型・対面営業」を確立するために、WEB口座開設、アプリ、オンライン営業システム、電子契約システムを導入するなど、従来の「訪問型・対面営業」に加え、お客さまから見た営業チャネルの選択肢を増加させる取組みを実施しております。

### ▼ WEB口座開設



スマートフォンやタブレットで、  
“いつでも、どこからでも、簡単に”印鑑レスで証券口座を開設いただけます。



対象地域	九州（沖縄県除く）、山口県在住の方
対象者	個人のお客さま
年齢	18歳～79歳のお客さま

※1.上記条件以外のお客さまは、店頭又は郵送にて口座開設を受付させていただきます。

※2.対象者は日本国籍の方に限定させていただきます。

### ▼ FFG証券アプリ



簡単操作の株式売買機能・投資情報機能を搭載した「FFG証券アプリ」。いつでもどこでもリアルタイムの投資情報確認と迅速なお取引が可能です。



### ▼ オンライン営業システム



「オンライン営業システム」を導入し、「非接触・対面型」営業（お客さま、担当者のお互いの顔が見える安心感のご提供と感染リスク回避の同時実現）を展開しています。

## □ ホームページ

- お客様の取引経験や金融知識を考慮のうえ、分かりやすく、誤解を招くことのない内容の情報提供を行っております。
  - 商品内容の比較が可能なツールを設置し、リスクとリターンの関係など基本的な構造を含め、より分かりやすく情報提供を行っております。
  - また、特に重要な情報については区別し、強調するなどしてお客様の注意を促すよう工夫しております。

## 1. 價格変動リスク

### 株式等の取引に係るリスクや手数料

本ページで、株式等とは株式、CB(転換社債型新株予約権付社債)、新株予約権証券、ETF、ETN、REIT、インフラファンド、優先株等を指します。

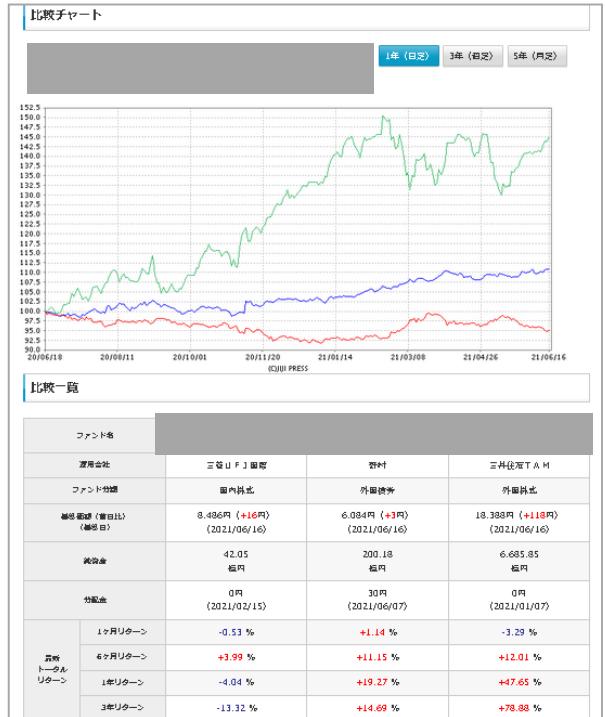
**⚠ 株式等の取引により損をすることがあります。**

### 債券の取引に係るリスクや手数料

本ページによって説明する債券は、個人向け国債及び円建て・外貨建て債券です。

※本ページ前半で説明する内容は、個人向け国債を除く債券に対する説明であり、個人向け国債はリスク内容が他の債券とは異なります。

**債券を償還(満期)前に売却すると  
損をすることがあります。**



## □ パンフレット（積立パックプラン）

- FFG証券では投資におけるリスク分散手法として、時間の分散効果に加え、収益源の分散効果を示しながら、銘柄分散効果を視覚的に訴求するため、当社独自の「パッケージモデル」とモデル毎の過去のパフォーマンス実績をパンフレットに掲示するなど、お客さまがより選択しやすい積立投信提案手法を導入しています。

## 手数料についての分かりやすいご説明

銀行

証券

- どのチャネルでも手厚いコンサルティングサービスの提供を行っており、手数料については、例えば、金融商品のご提供にあたって必要となる、商品の開発・選定、提案資料等の作成・事務手続きまで含めたコンサルティングサービスのご提供、お客さまに安心してご利用いただけるシステム費用等を総合的に勘案して設定しております。
- こうした手数料に関しましては、重要情報シート（個別商品編）や契約締結前交付書面、目論見書等で金融商品のご提案の際に分かりやすくご説明します。重要情報シート（個別商品編）には、手数料に関する質問例を記載しており、お客さまからの質問に応じて、回答例を用いながら購入時手数料や信託報酬等の計算式や概算金額をご説明します。

### [個別商品編に記載の質問例]

以下のような質問があれば、お問い合わせください。

・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

#### [個別商品編]

福岡銀行

重要情報シート（個別商品編）  
使用開始日：2022年8月01日

**1 商品等の内容** (当社は、輸送会社等の委託を受け、お客様に商品の販売を行っています)

この商品は、インカムゲインの保険と中長期的な資産の成長を目指すもので、商品の商品に対する知識や投資経験がある、もしくは証明を受けた属性などに基づいたうる投資資金を主に目標においておこなっています。

この商品は、定期的に分配金を支給する商品で、安全性と収益性のバランスに配慮しつつ複数の運用を考える方に適しています。また、複数の運用を考慮する方の投資が可能です。

バッテリーの充電  
バッテリーの充電ではありません。

ターリング・オフの充電  
ターリング・オフの充電（契約から一定期間、解約できる仕組）の選択はおこなせません。

以下のような質問があれば、お問い合わせください。  
・あなたの会社が運営する商品は、この商品が、どの範囲、範野、対象状況、ライフル、投資目的に沿って、ふさわしいという認識はありますか？  
・この商品を購入した場合、実際の投資によって何が起こるのでしょうか？  
・この商品が他の商品と併せて購入して、他の商品と並んで、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

**2 リスクと運用実績** (本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

この商品を運営する会社の運営によるリスクです。  
○運営（公社債）：市中で運営の影響による影響を受ける。  
○運営（公社債）：男は、元本の半分を運営および私利私贈りながら生じるリスクがあります。  
○原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。

【参考】過去1ヶ月間の取引量  
-3.8% (2022年2月末現在)

【参考】過去1年間の取引量  
平均0.8%、最高-11.3% (2023年3月)、最低25.5% (2021年3月)  
(2017年3月～2022年2月の各月末における最近1年間の数字)

※保険リスクの内容は、社外機関による「リスク」として、運営組織の特徴と投資家への「リスクの度合い」や「運用実績」に割り当てています。

以下のような質問があれば、お問い合わせください。  
・上記のリスクについて、私が理解できよううに説明してほしい。  
・相場的にリスクが高い金融商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

**3 費用** (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用  
(保証料や手数料など)  
運用管理料 (信託報酬)：年0.8% (保証 断 0.8%)  
その他の費用：手数料が高めでファンドから支払われます。これらは事前に料率を表示することができます。  
運用商品に支払う費用  
(保証料や手数料など)  
ありません。

以下のような質問があれば、お問い合わせください。  
・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
・費用が安い保険商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

#### [回答例（webでも確認できます）]

ズ」は複数の投資会社に投資するため、より幅広い分野的投资が可能になります。ダメットとしては、投資先の投資会社の運営組織（運営組織）等が別途あります。投資先の投資会社の投資対象が分りづらいことがあります。

**2 リスクと運用実績** (本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

上のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

**【投資会社の場合】**

- 投資会社の場合は、交付日毎月度の「投資リスク」の箇で、基礎価値の変動要因、各商品に係る個別のリスクの説明がご確認いただけます。
- また、月次レポートでも確認いただけます。月次レポートは月次ホームページのトップ「投資情報」、定期報告書（運営組織）で該当商品を検索により確認いただけます。

**【投資信託の場合】**

- 外資信託の場合、契約締結前交付書面の「注意点説明」で、為替リスク等、各商品に係るリスクの説明がご確認いただけます。

**相対的にリスクが低い積み残高がある場合**

- 投資信託の場合、当月ホームページで、投信分類等を指して検索いただけます。

**3 費用** (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)

私がこの商品に〇〇円を投資した場合で、明示してほしい。

**【投資会社の場合】**

- 投資信託のコストは、購入手数料、信託報酬、手数料等で構成されています。
- 購入手数料は、お申込金額に手数料が付加される費用で、純買出額に対する手数料です。

**【外資信託の場合】**

- 信託報酬（運用管理費用）：100万円×1.65% = 16,500円（年間負担額）
- ※ 上記の信託報酬は、運用管理費用（運用管理費用）は、基準価値が下がる場合で計算しています。信託報酬（運用管理費用）：100万円×1.0% = 10,000円（年間負担額）は日々計算されため、上記と異なる会員になります。
- ※ 同様に、重要な比率による「費用算出率」にしたがって費用（成功報酬など）をいたぐく手数料の取扱はありません。

**【外資保険の場合】**

- 専門的初期費用：一時払保険料に費用利率を乗じて合計額を一時払保険料から控除します。
- 保険料定期費用は、死亡保障や契約の継続、維持に必要な費用として、独立保険等の計算にあたって下の表に示された額や会員金から差し引かれる場合があります。
- 定期保険の場合は、定期保険料、定期保険料（運営組織）は日々計算されため、上記と異なる会員になります。
- 定期保険料（運営組織）：100万円×1.0% = 10,000円
- ※ 同様に、重要な比率による「費用算出率」にしたがって費用（成功報酬など）をいたぐく手数料の取扱はありません。
- 費用によって異なる費用、会員が異なります。詳しくは契約締結前交付書面の注意項を読み取ってください。

**【計算手順】**

- 例：初期費用を100万円で算出する場合  
①初期費用率：3.0%（年間）  
②保険料率：1.0%（年間）  
③元本合計手数料：1.0%（100万円）=10,000円
- 約定期費用：100万円×3.0%×30,000円
- 保険料費用：100万円×1.0%×10,000円
- 元本合計手数料：(100万円+100万円×1.0%+100万円×3.0%)×10,000円×5,000円
- ※ これらの費用は外資保険で必ず発生するものではなく、商品によって費用は異なるります。

□ 情報提供の仕組み

銀行

証券

- 購入検討時にお客さまが確認する投資信託にかかる手数料については、チャネル別（窓口・インターネット）の料率を分かりやすく表示しています。更に投資信託を購入される場合は「お申込手数料（概算）」を表示することにより、実際に支払う手数料をご確認いただいております。
- 販売員はホームページに掲載している「基準価額一覧」や業務用iPadに搭載する「ウェルスアドバイザーアプリ」、「投信ラインナップ一覧」等を活用して、お客様にご負担いただく手数料がいくらになるのか、購入金額と料率での算出により、具体的に説明しております（同一カテゴリの手数料の比較も可能）。
- また、業務用iPadへも「F-navi+」を導入し、投資信託の様々な定量データを用い、公平中立な立場でお客様へ説明しております。

～投資信託購入検討時の手数料率確認資料～

ファンド名称	運用会社名	基準価額 適用日	お申込手数料（消費税込）※1		信託報酬 <sup>※2</sup> （消費税込）	信託財産留保額
			窓口・お電話	インターネット		
		当日	1.10%	0.990%	0.44%～0.66%	0.10%
		当日	1.10%	0.990%	0.121%～0.407%	0.05%
		当日	0.00%	0.00%	0.33%～0.44%	0.05%
		当日	0.00%	0.00%	0.495%～0.715%	0.05%
		当日	0.55%	取扱不可	0.6050%	なし
		当日	0.55%	取扱不可	0.198%～0.715%	なし
		当日	0.00%	取扱不可	0.407%～0.902%	なし
		当日	0.00%	0.00%	0.198%	なし
		当日	2.20%	1.980%	0.572%	なし

～投資信託購入時の手数料概算確認画面（Fits（フィット））～

お取引区分	商品名	お申込内容 (金額／口数)	お申込手数料 (概算)
			33,000円

- FFG証券では、ホームページ上の基準価額一覧から商品を選択し、画面遷移の中で、お客様へ手数料の説明を行っております。

The screenshot shows the FFG証券 website's fund selection interface. At the top, there are tabs for '国内投資信託', '外貨建て投資信託', 'ランキング', and 'マイファンド'. Below these are sub-tabs for '全一覧', '国内債券', '国内株式', '国内リート', '外国リート', 'バランス', 'MLP', and 'その他'.

The main content area shows a table of funds. One row is highlighted in orange and outlined in red, containing the following data:

ファンド登録 リスト	ファンド分類	ファンド名	基準価額 ／前回比 (円)	純資産 (億円)	基準日
□	国内債券		5,651 +44	32.84	06/17
□	国内債券		10,992 -12	184.95	06/17
□	国内債券		11,504 -10	88.38	06/17
□	国内債券		9,204 -11	14.93	06/17

To the right, a detailed view of the selected fund (5,651円) is shown:

運用会社 :	マインファンド
基準日	2021/06/17
基準価額	5,651 円 (+44 円)
純資産	32.84 億円 (+0.27 億円)

Below this, a summary table provides key information:

チャート	ファンド情報	運用情報	
設定日	2013年4月10日	償還日	2024年3月15日
受託銀行		お申込単位	1万円以上1円単位 1万口以上1口単位
お申込手数料（消費税込）	1.10%	信託財産留保額	ありません。
決算日 <sup>※1</sup>	4月11日	基準価額適用日	申込日当日
信託報酬 <sup>※2</sup> (消費税込)	0.572%	解約代金入金日	4営業日目
分配金受取	受取のみ	リンク先	<a href="https://www.tdataset.co.jp/">https://www.tdataset.co.jp/</a>

\*1 決算日が銀行休業日の場合は翌営業日となります。

- 特定保険契約については、重要情報シート（個別商品編）や保険会社作成の契約締結前交付書面＜契約概要／注意喚起情報＞、概要書等を用いて、当該商品でお客さまのご負担となる費用について説明しております。重要情報シート（個別商品編）には、コストや手数料に関する質問例を記載しており、お客様からの質問に応じて、重要情報シート（金融事業者編、個別商品編）等を活用しご説明します。

#### ○お客様にご負担いただく費用について

- ・保険契約関係費 ご契約の初期費用や、保険期間中、年金受取期間中の費用等、契約の締結、成立、維持、管理に必要な経費です。
  - ・資産運用関係費 投資信託の信託報酬や、信託事務の諸費用等、特別勘定の運用により発生する費用です。
  - ・解約控除 契約日から一定期間内の解約の場合に積立金から控除される金額です。  
※外貨建保険の保険料を円貨でご用意される際には為替手数料が必要となります。また、外貨建の保険金などを受取る場合、円貨へ交換する場合等、手数料をご負担いただく場合があります。

※外貨建保険の保険料を円貨でご用意される際には為替手数料が必要となります。また、外貨建の保険金などを受取る場合、円貨へ交換する場合等、手数料をご負担いただく場合があります。

#### ○お客様のご負担となるリスクについて

#### •外貨建保険

為替レートの変動により、お受取になる円換算後の保険金額がご契約時における円換算後の保険金額を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。

・MVAを利用した保険商品（市場金利等によって解約返戻金額が変動するタイプの商品）

市場金利に応じた運用資産の価格変動が解約返戻金に反映するため、市場金利の変動により解約返戻金が既払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

#### [個別商品編に記載の質問例]

次のようなご質問(ご要望)があればお問い合わせください。

- ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

## [個別商品編]

[回答例（webでも確認できます）]

「ズ」は専用の投資信託に投資するため、より広い分投資信託が開設できます。デメリットとしては、投資の投資信託の運用管理費用（託付料・信託料）等が別途かかるところ、投資手数料も専用の投資信託の手数料がかかることがあります。

## 2. リスクと運用実績（本商品は、先物が保証せず、損失が生じるリスクがあります）

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

### 【投資信託の場合】

■ 指定預託の場合は、毎日当該預託の「投資リスコ」の算出で、基準価額の変動率等、各商品に応じたリスクの算出が行われています。

また、月次レポートでも確認いただけます。月次レポートは当行ホームページのトップページに掲載・連絡機関に掲載いたします。

### 【外貨預託の場合】

■ 外貨預託の場合、契約締結時交付する書類に係るリスクの範囲をご確認ください。

### 【相対的リスクが低い類似商品があるかい】

■ 指定預託の場合、当行ホームページにて、相手取扱所を指定して検索いただけます。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有に係る費用）

私がこの商品に〇〇万円を投資したら  
どのくらいかかります。

#### 【投資信託の場合】

■ 投資信託のコストは、購入手数料と

■ 購入手数料は、お手元金額に手数料

■ 託付料（運用管理費用）は、投資信託支払費用で、純資産額に対する手数料です。

#### <計算例>

例えば下記の外貨預託に100万円購入した場合

「購入手数料率：2.2%」「(税込)」

「信託料率（運用管理費用）：年率1.65%（税込）」

■ 購入手数料：100万円×2.2% = 22,000円

■ 信託料（運用管理費用）：100万円×1.65% = 16,500円（年率換算額）

※ 上記の外貨預託（運用管理費用）は、基準価額に変動がない状態で計算しています。実際は外貨預託（運用管理費用）は、基準価額に変動がある場合、信託料等が年率換算額となります。

※ 当時は、重要な表示による記述の「運用成績に応じた費用(成功報酬など)をいたたくファンドの報酬はありません」

#### 【外貨預託の場合】

■ 契約初期費用は、一時払保険料に費用率を乗じて得た金額を一時払保険料から控除します。

■ 保険料費用は、死亡障害契約の継続・維持に必要な費用として、積立料率等の計算によってたっかき引かれらる場合で積立金額から引かれらる場合があります。

■ 定額保険料の場合、運用保険料は、特別割定の満期に応じる費用として、特別割定の満期から引かれらるれます。

■ 一時払保険料円で入金する場合に為替手数料を負担いただけます。

■ 商品によって異なる費用、金額が異なります。詳しくは契約締結用交付書面の注意喚起事項で御覧ください。

#### <計算例>

例えば下記の外貨預託を100万円購入した場合

「保険料費用率：1.0%」「(税込)」

「(加入金利替率)：TTM（100円×50%）」

■ 契約初期費用：100万円×3.0% = 30,000円

■ 保険料費用：100万円×1.0% = 10,000円

■ 元手金費用手数料：((100万円×100%)×(100万円×100%))×100% = 5,000円

※ この商品の費用は外貨預託で必ず発生するものではなく、商品によって費用は異なります。

- 3 -

## 【利益相反の適切な管理】

原則3：利益相反の適切な管理

### □ 利益相反への対応方針

銀行

証券

- お客さまに提供する金融商品・サービスは、特定の投資運用会社や保険会社に偏ることなく、社会情勢や金融商品・サービスにかかる手数料の水準も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズに応えられるものを選定します（商品導入時の客観性を確保し、公正・中立な立場で商品の選定を行うため、外部評価機関による商品評価を取得しております）。
- そのため、運用会社等と何らかの取引関係を有する場合（たとえば、顧客向けセミナーの共同開催など）であっても、お客さまの利益に合致したものであることを前提としております。
- 投資信託・保険商品等において、商品の提供会社から販売手数料等の支払を受ける場合がありますが、お客さまの利益と反する販売がないように、業績評価体系を整備し、販売した商品による評価に差異はありません。
- なお、グループ内に、販売商品を供給する会社や販売商品を運用する部門はないため、特定の商品に偏ることなく、お客さまに最も適した商品をご提案いたします。

## 【預り資産残高の推移】

- 商品ご提案にあたっては、お客さまのライフプランや許容できるリスク・運用できる期間などのご意向を十分お尋ねしたうえで、お客さまが期待されるリターンを得ることができるよう、最善のご提案を行います。
- グループ各社にて、より多くのお客さまにご提案を行っており、預金以外の金融商品保有者数は増加しております。

### ～各資産残高の推移（億円）～

#### 福岡銀行



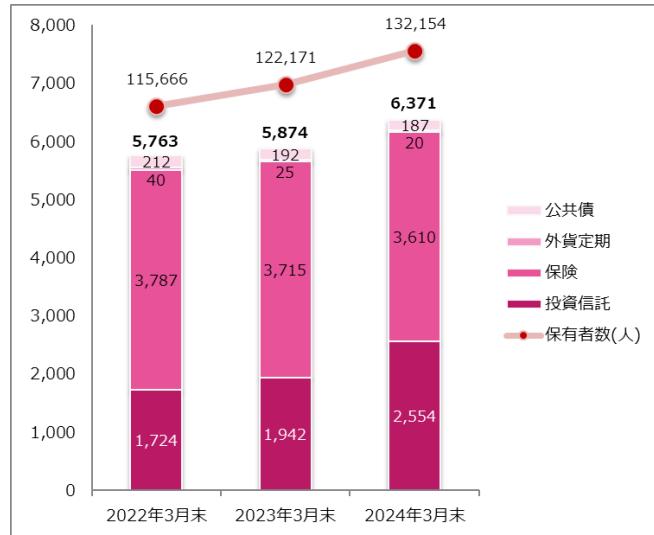
#### 熊本銀行



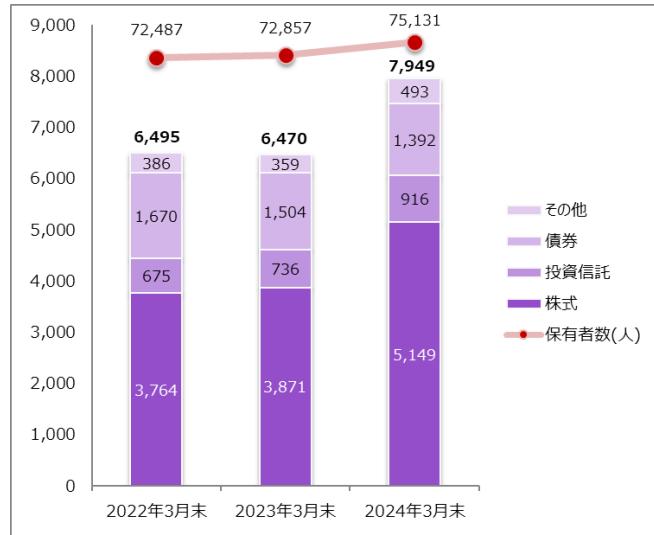
→次ページに続く

## ～各資産残高の推移（億円）～

### 十八親和銀行



### FFG証券



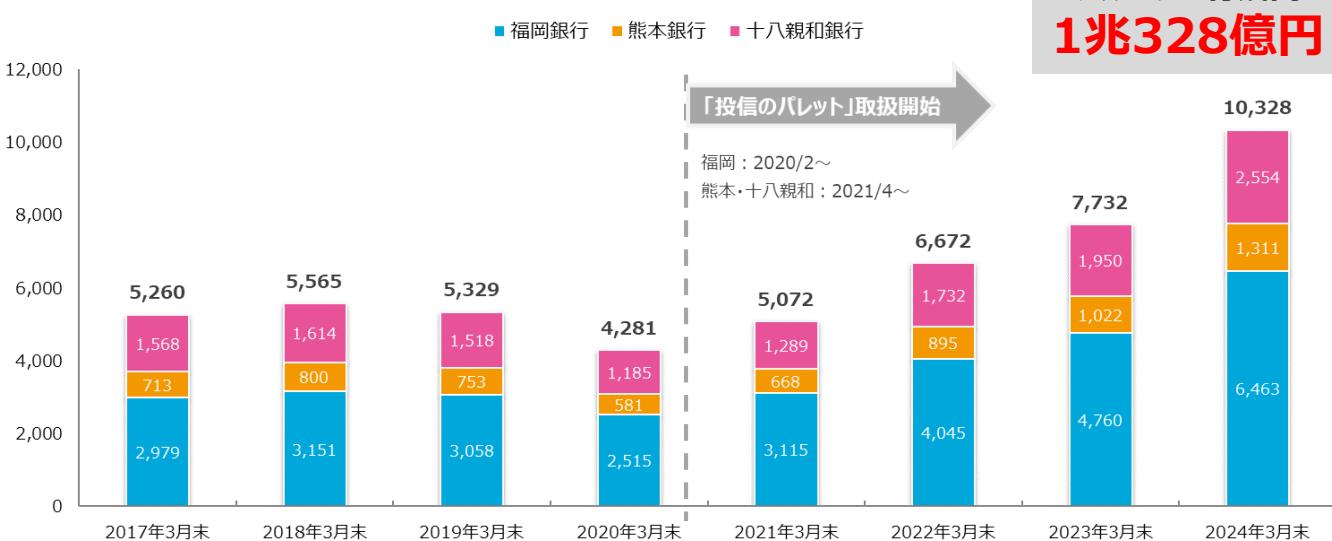
## 【投資信託残高の推移】

- 預り資産において、私たちが資産形成に資する金融商品としてご案内している投資信託につきましても投信のパレットや積立投資信託を中心に残高は増加しています。

### ～投資信託残高の推移（億円）～

銀行

(単位：億円)



# 【投資信託共通KPI】

銀行

証券

- リスク・コストとリターンのバランスがとれた、安定的な運用成果をご享受いただけるよう、お客さまにご提案しております。なお、お客さまが良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶ上で比較することのできる3つの指標（以下「共通KPI」）を公表します。

## ● 共通KPIの内容

### ① 運用損益別顧客比率

- 基準日時点で投資信託を保有しているお客さまについて、保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です（数値については小数点第二位を四捨五入して記載）。この指標により、お客さまの運用損益がどの様に分布しているかが分かります。

### ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

### ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

- 設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎及び預り残高加重平均のコスト（販売手数料の1/5と信託報酬の合計値）とリターン（過去5年間の基準価額の月次騰落率を年率換算）の関係、リスク（過去5年間の基準価額の月次騰落率のバラツキ）とリターンの関係を示した指標です。
- これらの指標により、中長期的に、金融事業者がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供させていただいたかを見ることができます。

## ● 共通KPIの定義

内容	定義・算出方法
対象	基準日時点で投資信託を保有している個人のお客さま
基準日	2024年3月末を基準日とする
コスト	販売手数料率（消費税込）の1/5（年率換算）+信託報酬率
リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

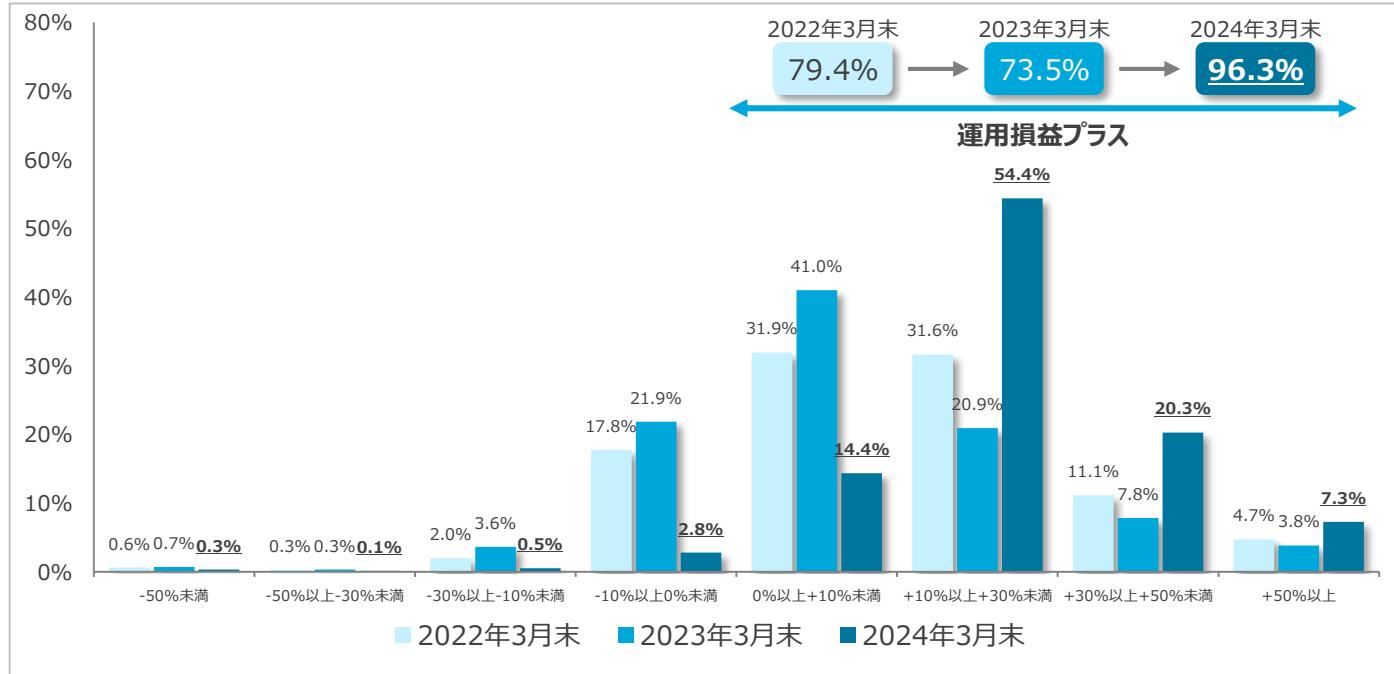
## ① 運用損益別顧客比率 (2022年3月末、2023年3月末、2024年3月末現在)

- 2023年度は米欧における利上げ幅の縮小観測や新NISA制度開始の影響を受け、株式市場が上昇しました。国内株式・外国株式の商品を中心にパフォーマンスが向上したため、前年に比べ運用損益がプラスのお客さまの割合が増加しました。引き続きお客様へのフォローを通じ、足元の相場変動を踏まえて、「投信のパレット」を軸にした資産分散・時間分散による長期的な資産形成をご提案してまいります。

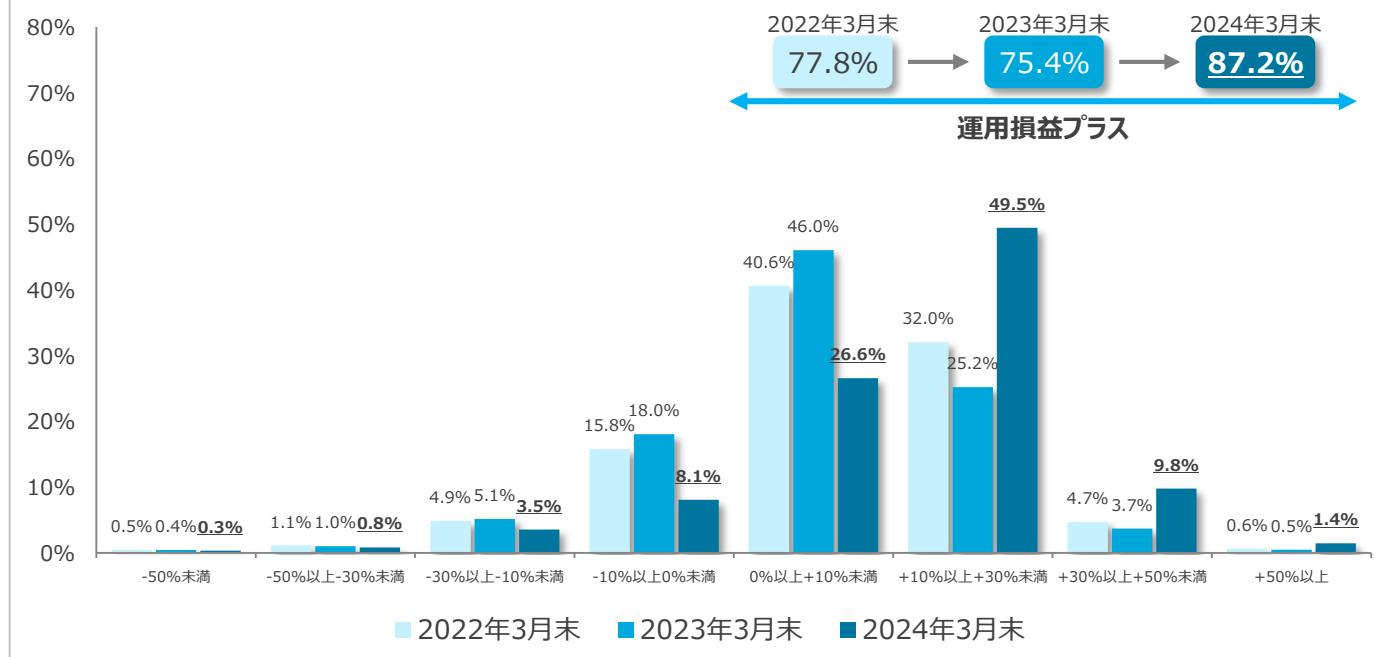
**【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率**：この指標は売却や償還により基準日時点で投資信託を保有していないお客様も含めた運用損益別のお客さまの分布を示したものです。

### 福岡銀行

#### ① 運用損益別顧客比率

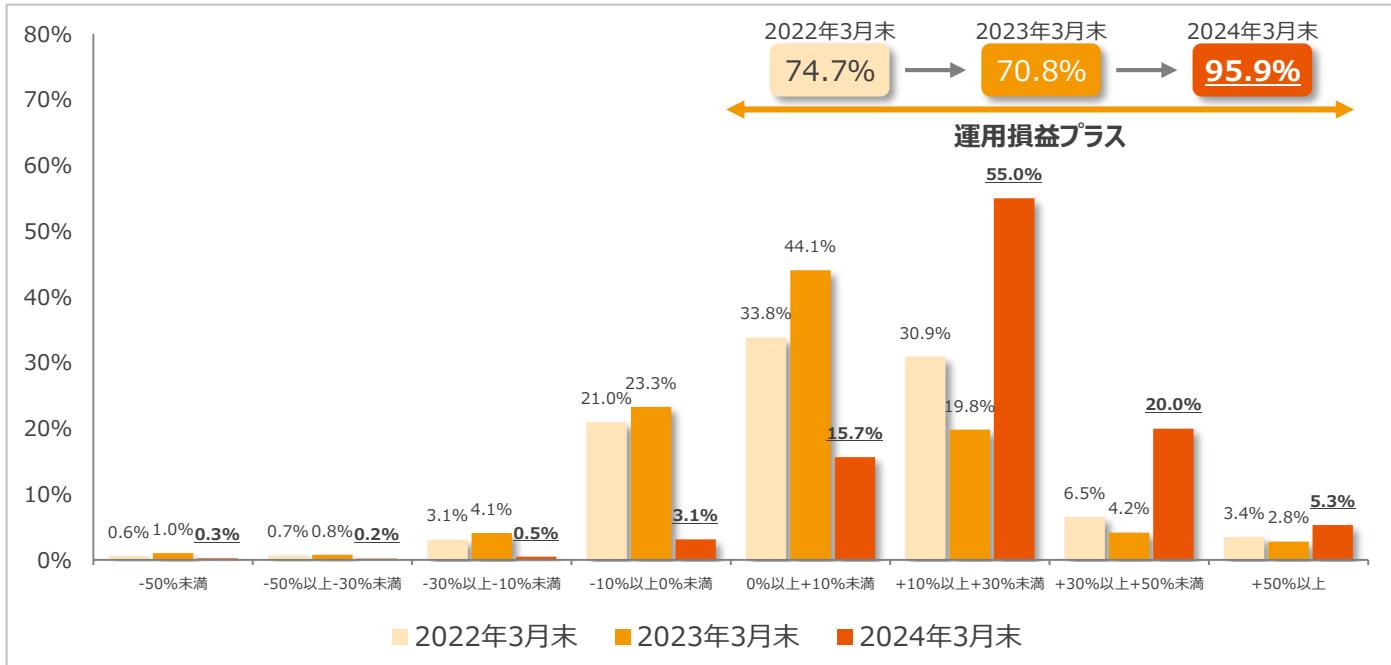


#### 【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率

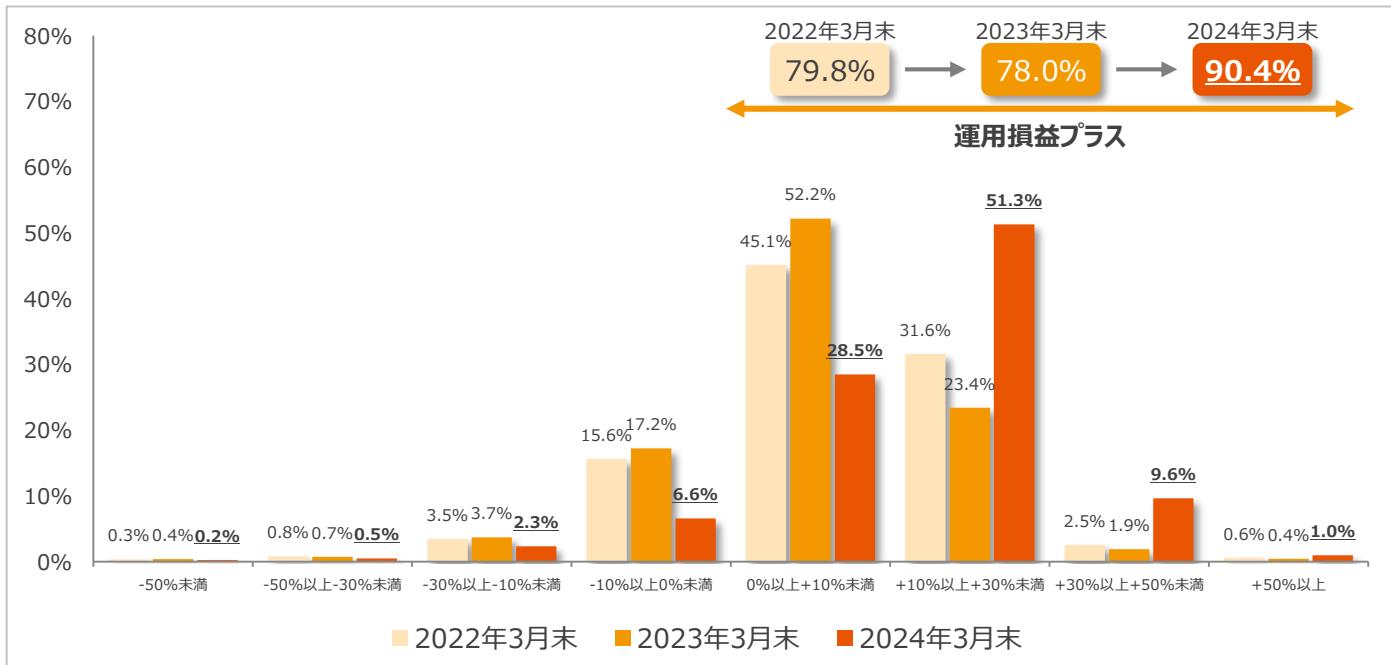


※下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

## ① 運用損益別顧客比率



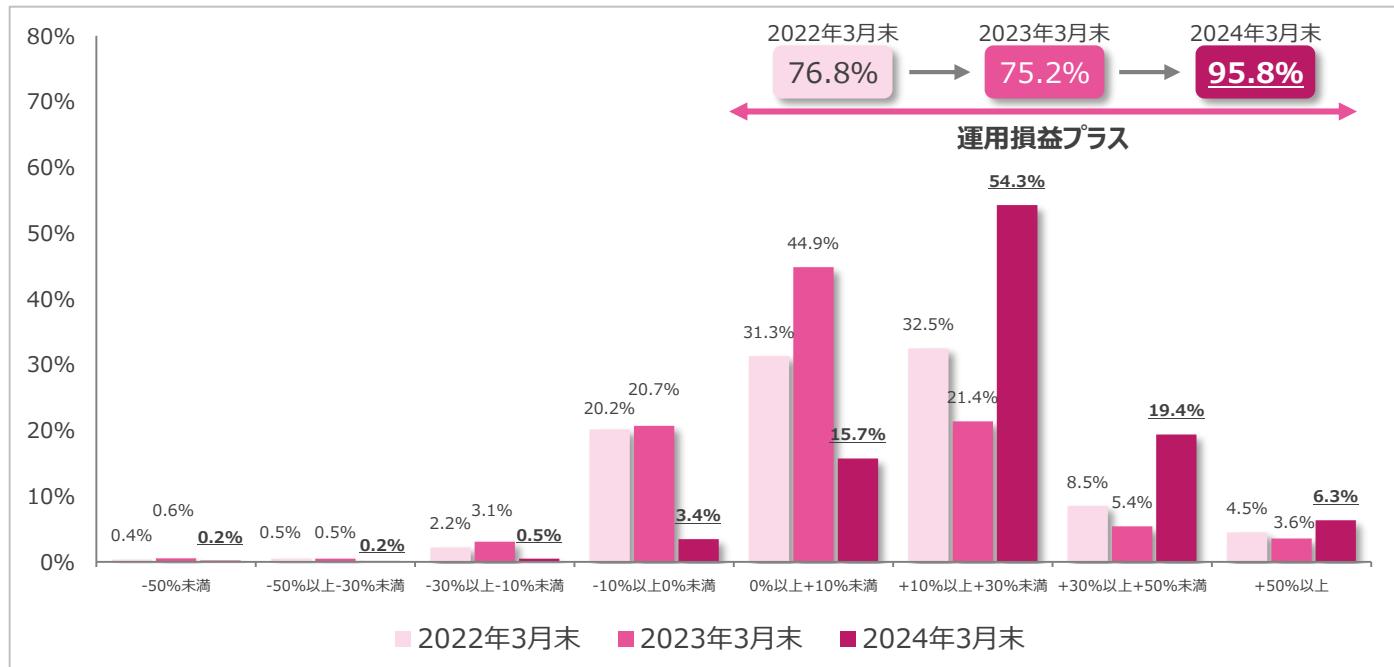
## 【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率



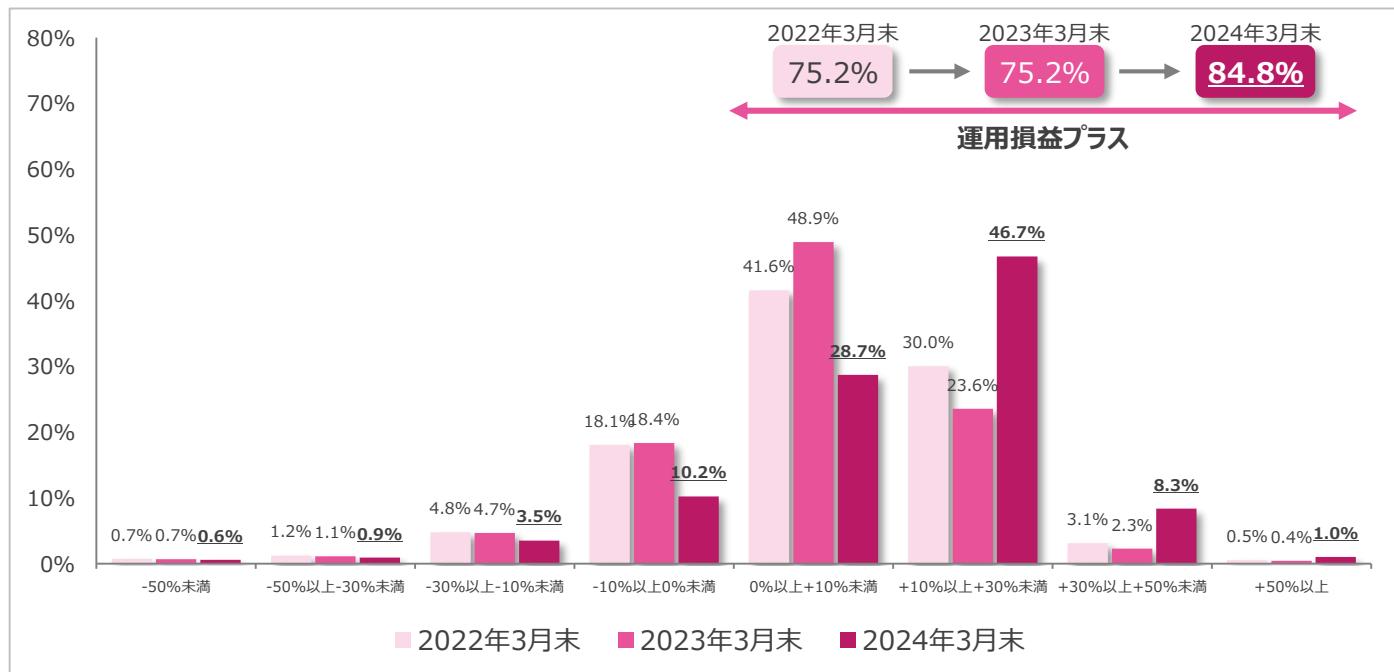
※下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

# 十八親和銀行

## ① 運用損益別顧客比率

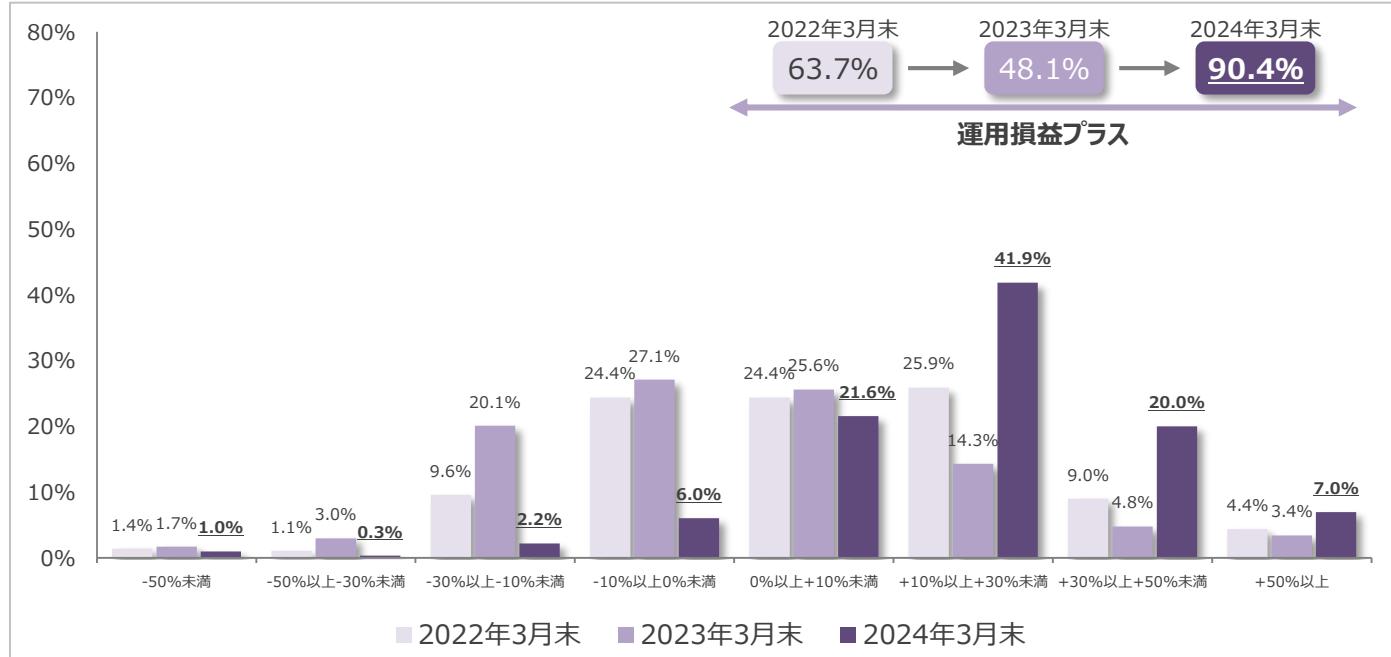


## 【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率

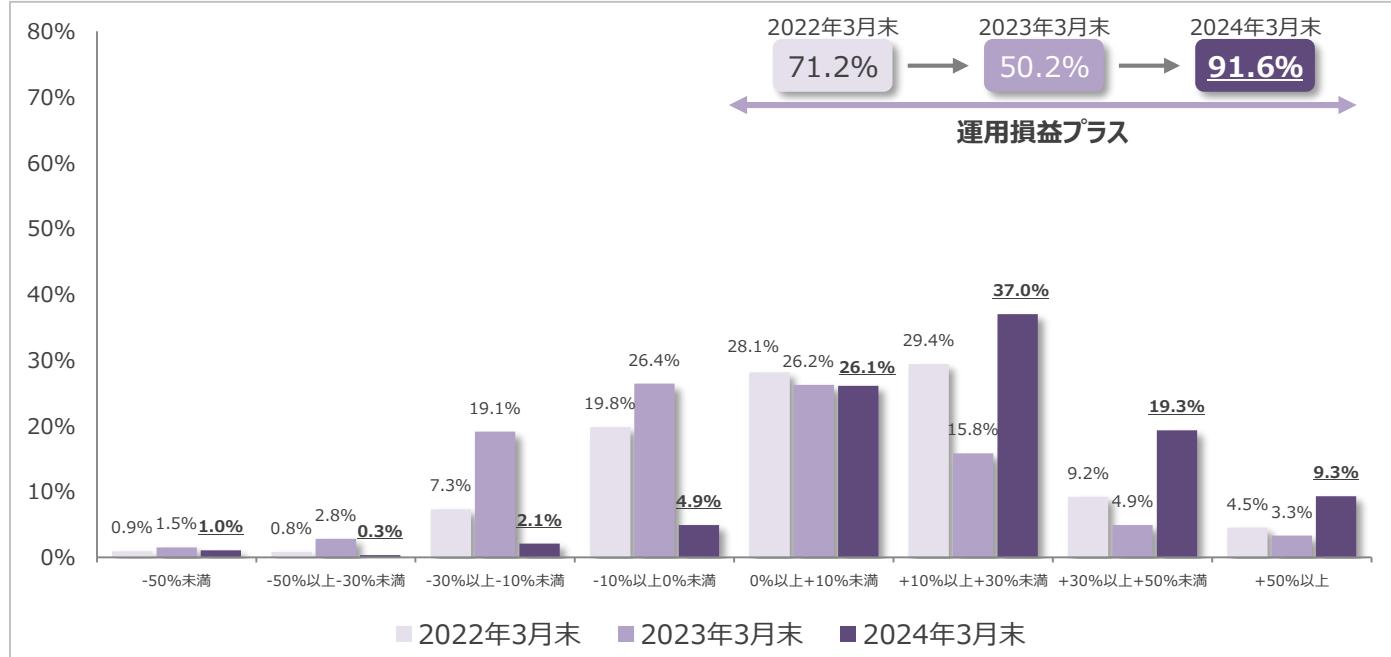


※下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

## ① 運用損益別顧客比率



## 【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率



※下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

- ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン  
 ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

- 本年度は、残高上位20商品のリターン（加重平均ベース）は上昇しました。コストおよびリスクに大きな変化はありません。

## 福岡銀行

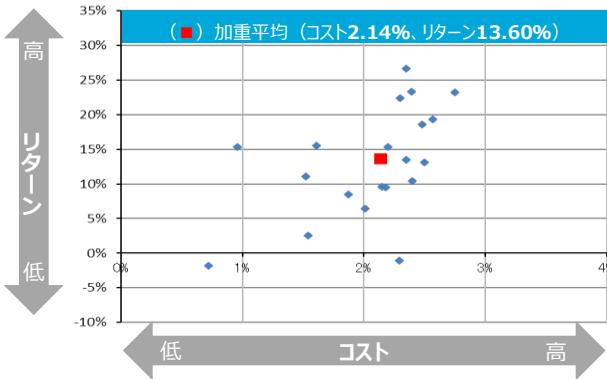
### 投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1 アライアンス・バーンスタイル・米国成長株投信Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2 野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3 ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
4 みずほU.S.ハイイールドオーブン（年1回決算型）為替ヘッジなし	2.15%	10.83%	9.38%
5 スパークス・新・国際優良日本株ファンド	2.35%	16.95%	13.45%
6 明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
7 netWIN GSGテクノロジー株式ファンドBコース	2.75%	21.15%	23.19%
8 One日本内株オーブン	2.20%	16.11%	15.38%
9 クローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
10 日興キャッシュリッチ・ファンド	2.50%	13.22%	13.16%

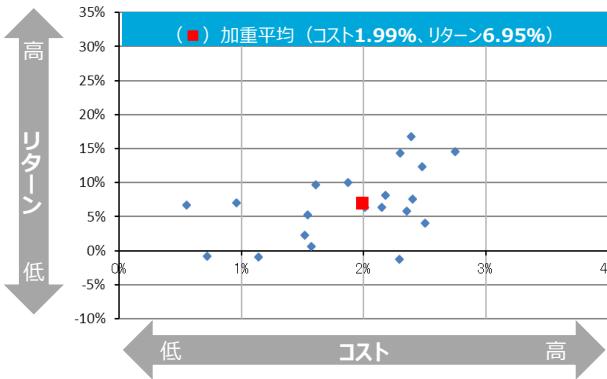
ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11 ファーリティ・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
12 ストックインテックスファンド225	0.96%	17.02%	15.39%
13 ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.48%	22.23%	18.63%
14 ビクト・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
15 J-REITリサーチ・オーブン（毎月決算型）	1.54%	14.76%	2.54%
16 セゾン資産形成の達人ファンド	1.61%	16.54%	15.53%
17 ゴールドマン・サックス米国REITファンドBコース	2.01%	20.83%	6.40%
18 タイ・クローバル・REIT・オーブン（毎月分配型）	2.18%	20.01%	9.47%
19 米国NASDAQオーブン（Bコース）	2.35%	19.72%	26.63%
20 ファーリティ・U.S.ハイ・イールド（毎月決算／為替ヘッジ無）B	2.40%	10.54%	10.46%
残高加重平均値(■)	2.14%	14.37%	13.60%

### ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

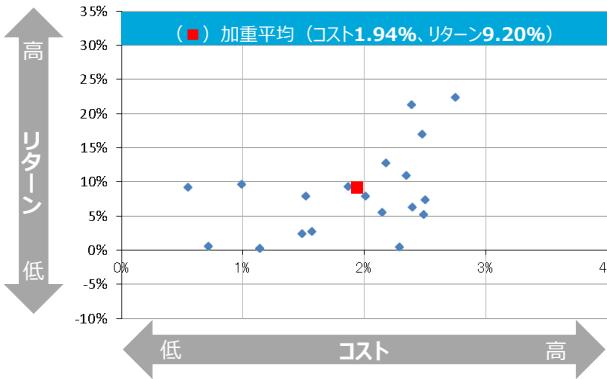
<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>

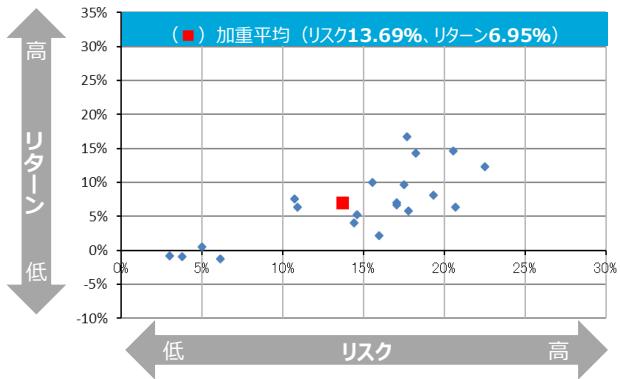


### ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>



## 投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アツアインス・ハーンスタイル・米国成長株投信Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3	ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
4	スパース・新・国際優良日本株ファンド	2.15%	16.95%	13.45%
5	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	2.35%	22.80%	21.66%
6	みずほU.S.ハイリードオーブン（年1回決算型）為替ヘッジなし	0.72%	10.83%	9.58%
7	ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.75%	22.23%	18.63%
8	InetWIN G Sテクノロジー株式ファンドBコース	2.20%	21.15%	23.19%
9	One国内株オーブン	2.57%	16.11%	15.38%
10	MHAM株式インテックスファンド2.25 分配金再投資	2.50%	17.01%	15.33%

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
12	グローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
13	フィデリティ・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
14	J－REIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.54%	14.76%	2.54%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	1.61%	16.54%	15.53%
16	つみたて日本株式（日経平均）	0.20%	17.02%	15.75%
17	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
18	グローバル・ファイナンシャル・ファンド（年2回決算型）	2.59%	35.87%	10.81%
19	MHAM J－REIT・イデックスファンド（毎月決算型）受取	1.05%	15.12%	2.16%
20	ファーリィ・U.S.ハイイールド（毎月決算／為替ヘッジ無）B	2.40%	10.54%	10.46%
	残高加重平均値(■)	1.99%	15.64%	13.97%

### ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

<2024年3月末>



<2023年3月末>

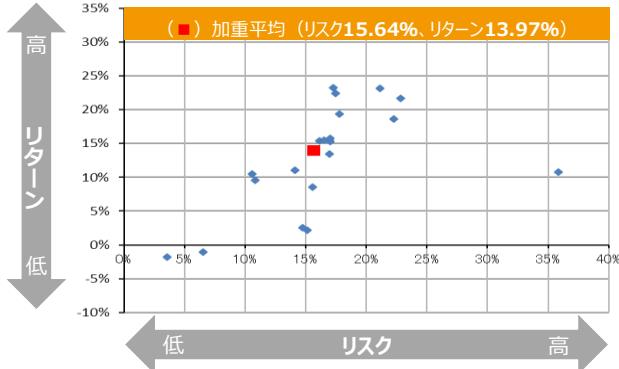


<2022年3月末>



### ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

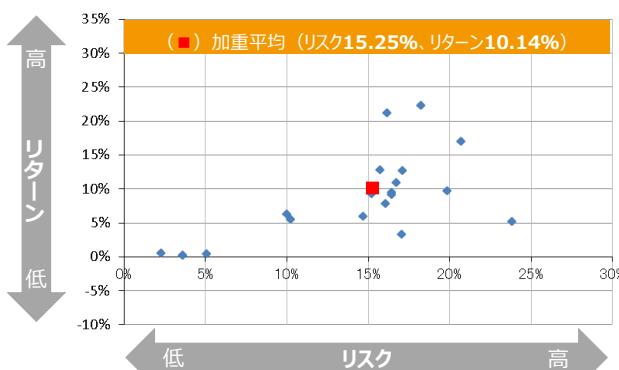
<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>



# 十八親和銀行

## 投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・ハーツスタイル・米国成長株投信Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2	野村P.I.M.C.O.-世界インカム戦略ファンドAコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3	スパーカス・新・国際優良日本株ファンド	2.35%	16.95%	13.45%
4	ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
5	みずほU.S.ハイリターンオーブン（年1回決算型）為替ヘッジなし	2.15%	10.83%	9.58%
6	明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
7	M.H.A.M株式インテックスアンド2.2.5一般コース	1.05%	17.01%	15.33%
8	ピラーフィーダム・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
9	グローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
10	O.n.e国内株オーブン	2.20%	16.11%	15.38%

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	ワールド・リート・セレクション（米国）（愛称：十二絃巻）	2.09%	17.65%	10.30%
12	グローバル・セキュリティ株式ファンド（3ヵ月決算型）	2.44%	18.60%	17.85%
13	つみたて日本株式（日経平均）	0.20%	17.02%	15.75%
14	成長心援日本株ファンド	2.53%	20.48%	8.54%
15	In e t W I N G S テクノロジー株式ファンドBコース	2.75%	21.15%	23.19%
16	H.S.B.C.インドオーブン一般コース	2.86%	23.67%	16.23%
17	トヨタグループ株式ファンド	1.09%	22.80%	21.66%
18	株式インテックス2.2.5	1.12%	17.00%	15.22%
19	ファーリー・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
20	ワールド・リート・セレクション（アジア）	2.09%	16.57%	3.23%
	残高加重平均値(■)	2.01%	14.83%	12.99%

### ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

#### <2024年3月末>



#### <2023年3月末>

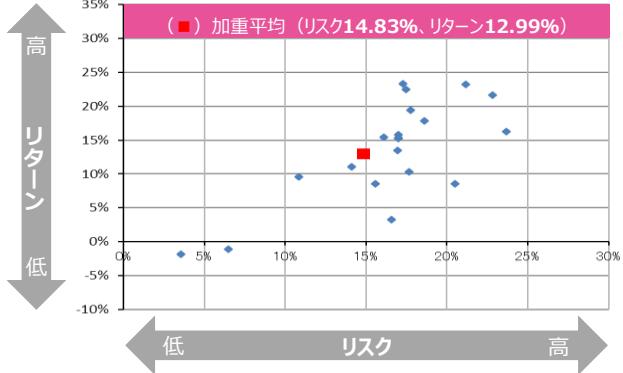


#### <2022年3月末>

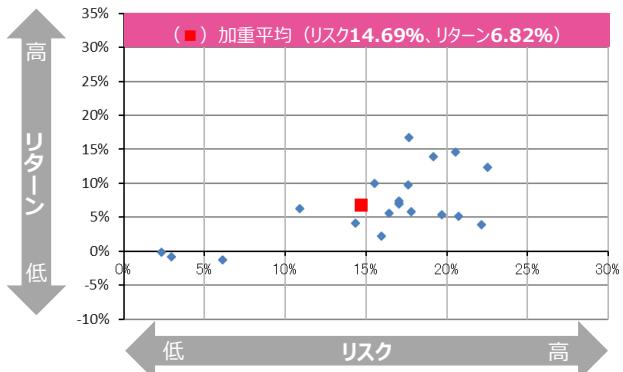


### ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

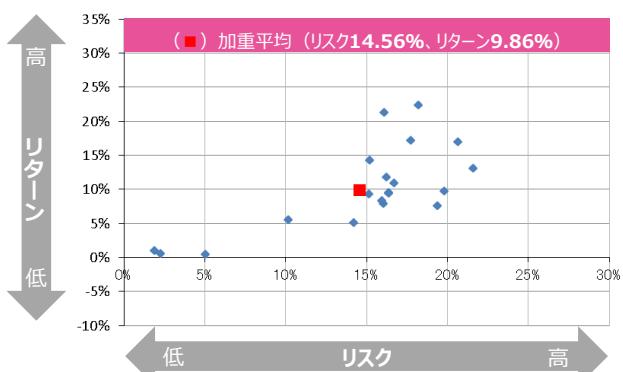
#### <2024年3月末>



#### <2023年3月末>



#### <2022年3月末>



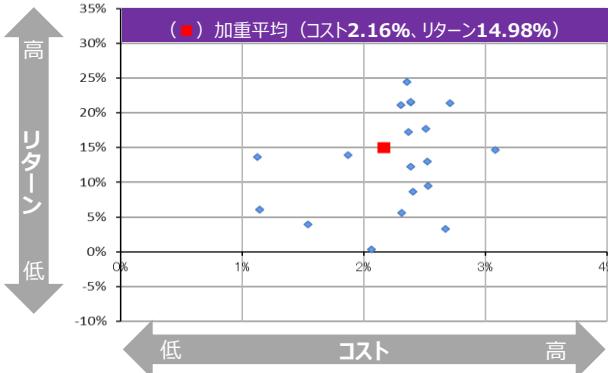
## 投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイル・米国成長株投信 Dコース	2.39%	17.18%	
2	J－R E I T・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.54%	14.75%	
3	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.51%	22.77%	
4	高成長ポート・中型株式ファンド	2.71%	24.10%	
5	好配当ジャパン・オープン	1.87%	14.92%	
6	株式イニックス 2.2.5	1.12%	17.14%	
7	ペイリー・ギフト世界長期成長株ファンド	2.30%	27.34%	
8	M H A M 新興成長株オープン	2.31%	23.59%	
9	世界スタートアップ＆イバーンション株式ファンド	2.52%	22.25%	
10	アライアンス・バーンスタイル・米国成長株投信 Bコース	2.39%	17.28%	

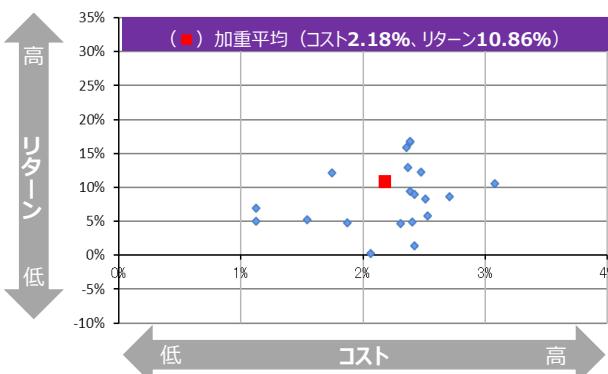
	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	クローバル3倍3分法ファンド（毎月分配型）	1.14%	19.86%	6.04%
12	グローバル3倍3分法ファンド（1年決算型）	1.14%	19.89%	6.02%
13	米国N A S D A Qオープン Bコース	2.35%	19.67%	24.48%
14	アライアンス・バーンスタイル・米国成長株投信 Cコース	2.39%	17.89%	12.27%
15	A B クローバル・グロース・オボチュニティーズ（年2回決算型）	2.37%	17.75%	17.21%
16	野村高利回り社債オープン（毎月分配型）	2.53%	10.36%	9.52%
17	J P M ベスト・インカム（毎月決算型）	2.06%	10.59%	0.32%
18	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド	3.08%	14.72%	14.70%
19	野村インダ債券ファンド（毎月分配型）	2.40%	9.98%	8.67%
20	ダブル・ブレイク	2.67%	7.74%	3.33%
	残高加重平均値（■）	2.16%	17.98%	14.98%

## ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

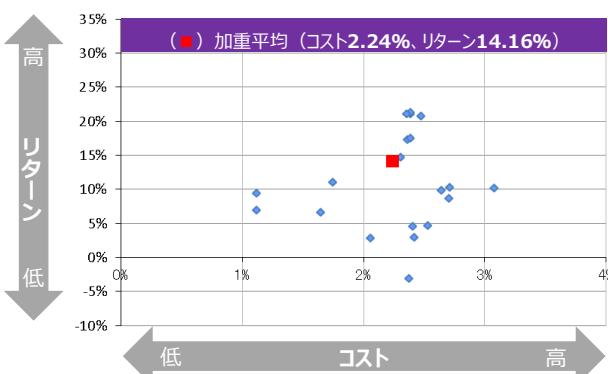
&lt;2024年3月末&gt;



&lt;2023年3月末&gt;

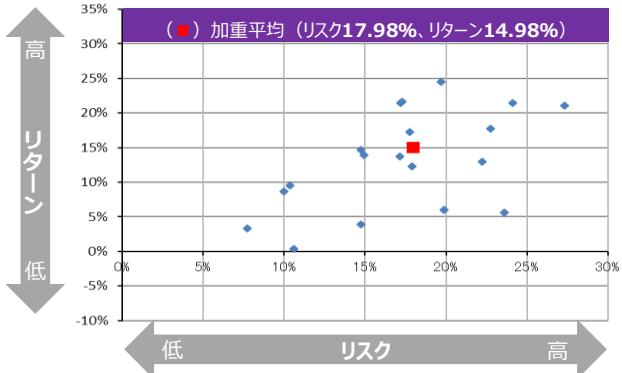


&lt;2022年3月末&gt;



## ③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

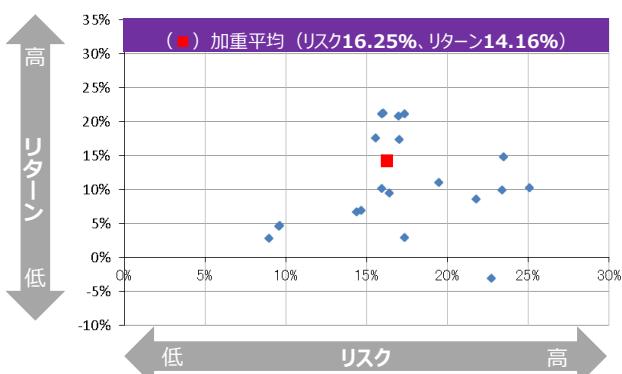
&lt;2024年3月末&gt;



&lt;2023年3月末&gt;



&lt;2022年3月末&gt;



# 【外貨建保険共通KPI】

## 銀行

- コストとリターンのバランスがとれた、安定的な運用成果をご享受いただけるようお客さまに提案しております。なお、お客さまが良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶ上で比較することのできる2つの指標（以下「共通KPI」）を公表します。

## 共通KPIの内容

### ① 運用評価別顧客比率

基準日時点で外貨建一時払保険商品を保有しているお客さまについて、契約ごとの評価損益を算出し、運用評価別にお客さまの比率を示した指標です（数値については小数点第二位を四捨五入して記載）。この指標により、お客さまの運用評価がどの様に分布しているかが分かります（※）。

### ② 銘柄別コスト・リターン

保険契約開始から5年以上で残高（基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額の合計額）の上位20銘柄について、銘柄毎及び基準日時点の加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。これらの指標により、長期的に、金融事業者がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供させていただいたかを見るることができます。

## 共通KPIの定義

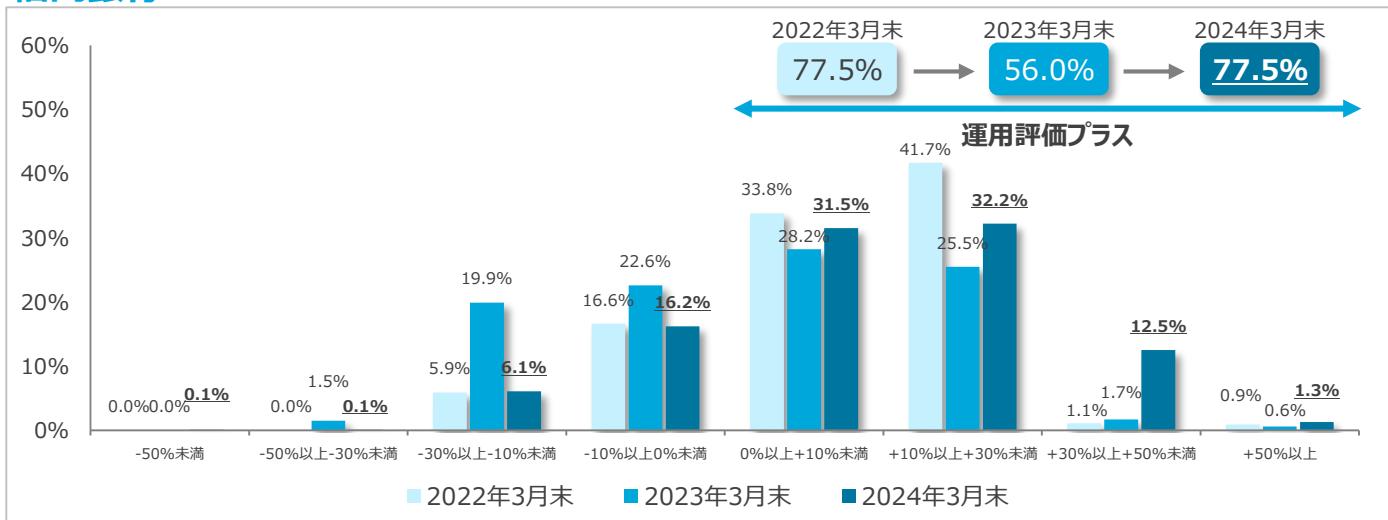
内容	定義・算出方法
対象	基準日時点で外貨建一時払保険商品を保有しているお客さま
基準日	2024年3月末を基準日とする
コスト	<p>①各契約のコスト率について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出 なお、手数料率は、保険会社における当該銘柄の保有全契約のうち、保険契約開始から5年以上経過した契約（基準日時点で有効のもの）を対象に、当該銘柄を組成する保険会社にて算出される、各契約に適用されている新契約手数料率及び継続手数料率を各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均した値を使用</p> <p>②各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均</p>
リターン	<p>①各契約のリターン率について、(基準日時点の解約返戻金額 + 同 既支払金額) ÷ (契約時点の一時払保険料) - 1 を年率換算</p> <p>②各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均</p>

- ✓ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- ✓ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

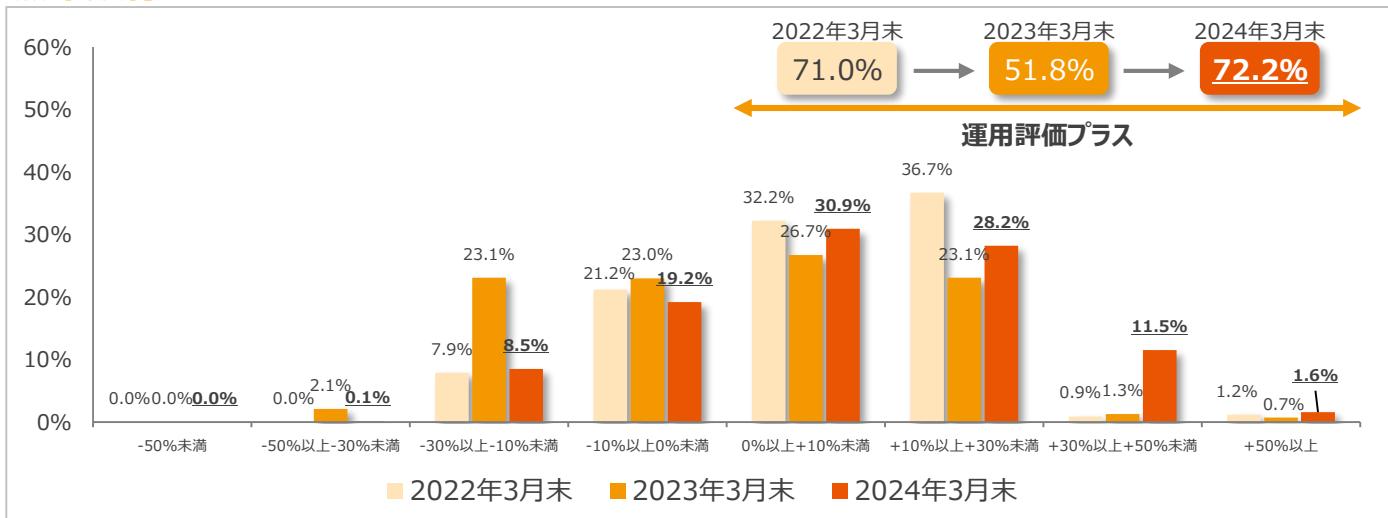
## ① 運用評価別顧客比率（2022年3月末、2023年3月末、2024年3月末現在）

- 2023年度は、為替相場が円安に推移したことを受け、前年に比べ運用損益がプラスのお客さまの割合が増加しました。

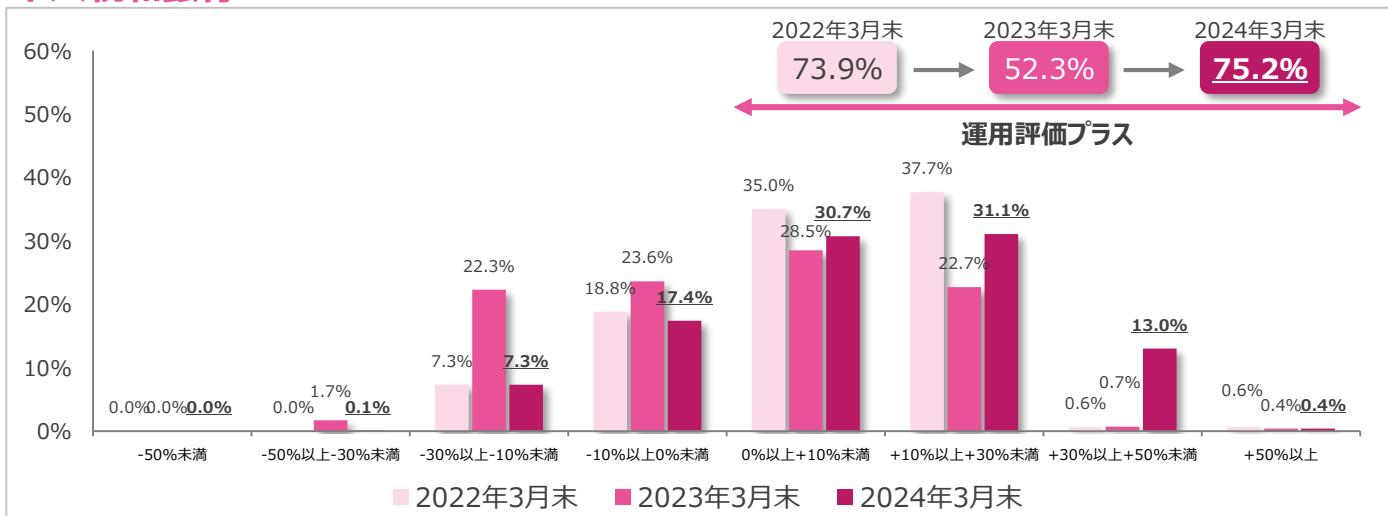
### 福岡銀行



### 熊本銀行



### 十八親和銀行



## ② 銘柄別コスト・リターン

- 2023年度は、為替相場が円安に推移したことを受け、残高上位20商品のリターン（加重平均ベース）は上昇しました。また、保有期間が長期のご契約が増えたことによりコストは減少しました。

### 福岡銀行

#### 外貨建保険の残高上位20銘柄

<2024年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレーシープ（外貨建）	0.71%	3.24%
2	やさしさ、つなぐ	0.52%	0.27%
3	プレミアプレゼント	0.82%	3.81%
4	ふるはーとJロードグローバル	0.87%	4.19%
5	しあわせ、ずっと	0.68%	1.35%
6	ファイ・ステップU S	0.46%	4.61%
7	夢のプレゼント	0.60%	4.94%
8	ロングドリームG O L D	0.86%	1.43%
9	プレミアジャンプ	0.83%	1.22%
10	プレミアカレンサー・プラス2	0.80%	3.49%
11	未来につなげる終身保険	1.15%	3.25%
12	ロングドリームG O L D 2	1.02%	6.63%
13	到達力V 3	1.21%	0.69%
14	生ブレワールド4	0.87%	1.26%
15	サニーガーデンE X	1.06%	5.23%
16	外貨建エブリディプラス	0.87%	4.48%
17	えがあ、ひろがる	0.83%	1.08%
18	プレミアストーリー2	0.71%	2.86%
19	ビー ウィズ ユー プラス	1.12%	-0.27%
20	M y 年金外貨	0.43%	6.59%
	残高加重平均値(■)	0.74%	3.00%

<2023年3月末>

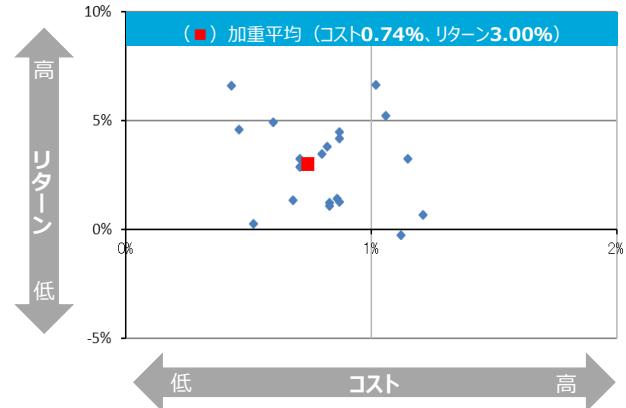
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレーシープ（外貨建）	0.79%	1.05%
2	エブリディプラス	1.29%	1.41%
3	しあわせ、ずっと	0.86%	0.84%
4	やさしさ、つなぐ	0.60%	-1.11%
5	ふるはーとJロードグローバル	0.98%	2.30%
6	ロングドリームG O L D	0.80%	1.24%
7	ファイ・ステップU S	0.46%	3.25%
8	プレミアジャンプ	0.91%	-0.03%
9	プレミアプレゼント	0.92%	1.48%
10	到達力V 3	1.36%	-1.37%
11	未来につなげる終身保険	1.24%	0.75%
12	夢のプレゼント	0.62%	1.52%
13	えがあ、ひろがる	1.04%	-0.15%
14	プレミアカレンサー・プラス2	0.99%	1.51%
15	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.98%	0.32%
16	プレミアジャンプ3・年金（外貨建）	1.33%	0.14%
17	デュアルドリーム	0.91%	0.27%
18	アテナ	0.23%	2.79%
19	三大陸	0.38%	0.67%
20	ピクトリショット	0.62%	3.08%
	残高加重平均値(■)	0.93%	1.11%

<2022年3月末>

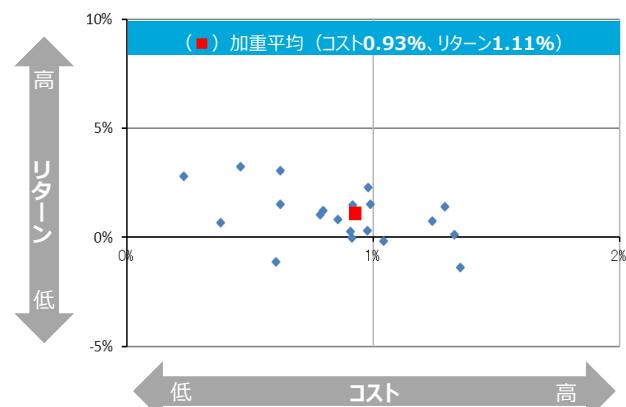
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレーシープ（外貨建）	0.83%	1.55%
2	プレミアジャンプ	1.04%	0.15%
3	ファイ・ステップU S	0.55%	2.26%
4	しあわせ、ずっと	0.96%	1.27%
5	やさしさ、つなぐ	0.63%	0.05%
6	ロングドリームG O L D	0.87%	1.98%
7	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	1.13%	0.28%
8	えがあ、ひろがる	1.20%	0.44%
9	未来につなげる終身保険	1.33%	1.89%
10	アテナ	0.24%	3.19%
11	三大陸	0.41%	0.59%
12	到達力V 3	1.06%	-0.05%
13	プレミアカレンサー・プラス	0.66%	2.32%
14	シリウスデュアル	0.02%	2.83%
15	ビーウィズユー	1.01%	0.78%
16	アップサイドプラス	1.30%	1.72%
17	みらい、そだてる	0.43%	0.71%
18	シリウスプラス	0.02%	2.62%
19	ビー ウィズ ユー プラス	1.01%	2.31%
20	ライフロング・セレクトP G	0.52%	3.81%
	残高加重平均値(■)	0.83%	1.34%

#### 上位20銘柄のコスト・リターン

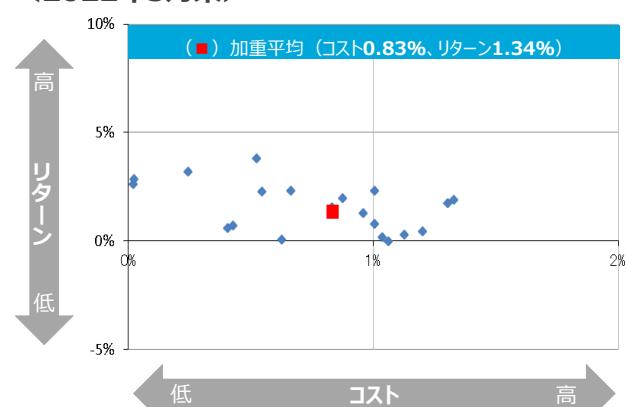
<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>



## 外貨建保険の残高上位20銘柄

## &lt;2024年3月末&gt;

	銘柄名	コスト	リターン
1	フレミアレーシープ（外貨建）	0.66%	3.18%
2	やさしさ、つなぐ	0.45%	-0.02%
3	しあわせ、ずっと	0.64%	1.36%
4	フレミアプレゼント	0.73%	3.32%
5	夢のプレゼント	0.60%	4.33%
6	ふるはーとJロードグローバル	0.83%	3.33%
7	M Y年金外貨	0.44%	5.90%
8	ファイブ・ステップU S	0.46%	4.58%
9	ロングドリームG O L D 2	1.02%	6.47%
10	到達力V 3	1.19%	0.31%
11	ロングドリームG O L D	0.81%	1.47%
12	アテナ	0.04%	3.40%
13	フレミアジャンプ	0.81%	0.93%
14	生フレワールド4	0.86%	1.36%
15	えがお、ひろがる	0.80%	0.91%
16	フレミアカレンシー・プラス2	0.77%	3.48%
17	未来につなげる終身保険	1.23%	4.17%
18	フレミアストーリー2	0.83%	2.65%
19	フレミアベスト	1.04%	1.75%
20	おおきな、まごころ	0.90%	3.34%
	残高加重平均値(■)	0.65%	2.49%

## &lt;2023年3月末&gt;

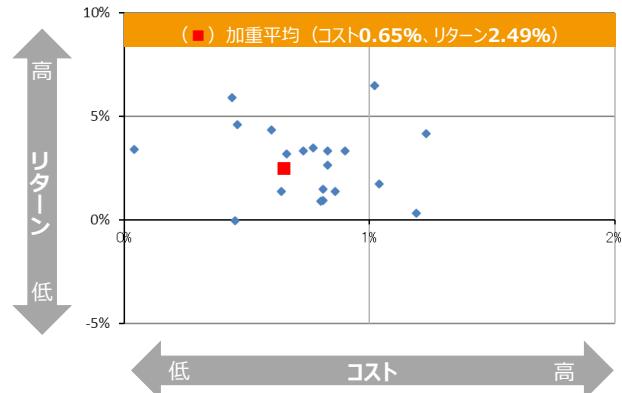
	銘柄名	コスト	リターン
1	フレミアレーシープ（外貨建）	0.77%	1.01%
2	やさしさ、つなぐ	0.52%	-1.11%
3	しあわせ、ずっと	0.80%	0.80%
4	フレミアジャンプ	0.92%	-0.28%
5	ロングドリームG O L D	0.79%	1.19%
6	アテナ	0.27%	3.05%
7	ファイブ・ステップU S	0.46%	3.23%
8	夢のプレゼント	0.63%	1.65%
9	到達力V 3	1.32%	-1.74%
10	フレミアプレゼント	0.91%	0.98%
11	えがお、ひろがる	0.99%	-0.25%
12	M Y年金外貨	0.48%	3.27%
13	フレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.98%	0.36%
14	未来につなげる終身保険	1.29%	1.75%
15	生フレワールド4	0.95%	1.59%
16	フレミアカレンシー・プラス2	1.00%	1.42%
17	アテナ2	0.22%	2.08%
18	エブリバディプラス	1.23%	1.47%
19	定付変額終身保険	1.27%	-1.12%
20	デュアルドリーム	0.88%	0.01%
	残高加重平均値(■)	0.74%	0.61%

## &lt;2022年3月末&gt;

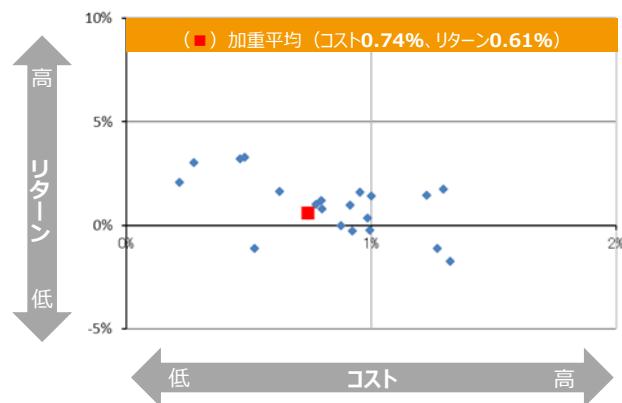
	銘柄名	コスト	リターン
1	フレミアレーシープ（外貨建）	0.83%	1.53%
2	しあわせ、ずっと	0.92%	1.28%
3	フレミアジャンプ	1.06%	-0.10%
4	やさしさ、つなぐ	0.51%	0.18%
5	アテナ	0.29%	3.59%
6	ファイブ・ステップU S	0.55%	2.47%
7	フレミアジャンプ・年金（外貨建）	1.14%	0.25%
8	えがお、ひろがる	1.11%	0.10%
9	ロングドリームG O L D	0.88%	2.35%
10	アテナ2	0.25%	2.09%
11	到達力V 3	1.04%	-0.87%
12	みらい、そだてる	0.34%	0.70%
13	ビーウィズユー	0.89%	0.87%
14	アップサイドプラス	1.40%	1.78%
15	ライフロング・グランデP G	0.43%	3.67%
16	フレミアレーシープ	0.56%	1.70%
17	未来につなげる終身保険	1.28%	1.62%
18	フレミアカレンシー・プラス	0.63%	2.83%
19	フレミアジャンプ2・終身（外貨建）	1.39%	1.43%
20	デュアルドリーム	1.43%	2.61%
	残高加重平均値(■)	0.81%	1.34%

## 上位20銘柄のコスト・リターン

## &lt;2024年3月末&gt;



## &lt;2023年3月末&gt;



## &lt;2022年3月末&gt;



# 十八親和銀行

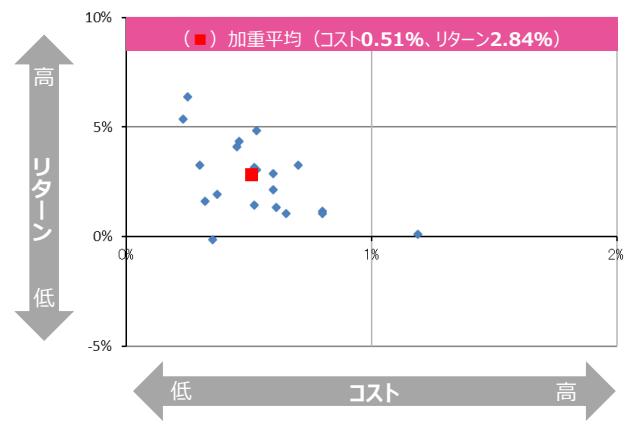
## 外貨建保険の残高上位20銘柄

<2024年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	フレミアレシーフ（外貨建）	0.60%	2.89%
2	やさしさ、つなぐ	0.35%	-0.15%
3	サニーガーデンE X	0.23%	5.35%
4	しあわせ、ずっと	0.52%	1.43%
5	ふるはーとJロードグローバル	0.30%	3.25%
6	ロングドリームG O L D 2	0.25%	6.39%
7	フレミアプレゼント	0.70%	3.26%
8	夢のプレゼント	0.46%	4.34%
9	フレミアジャンプ	0.80%	1.15%
10	ロングドリームG O L D	0.32%	1.62%
11	えがお、ひろがる	0.80%	1.05%
12	フレミアストーリー2	0.53%	3.04%
13	到達力V 3	1.19%	0.10%
14	ファイ・ステップU S	0.45%	4.10%
15	フレミアカレンシー・プラス2	0.52%	3.15%
16	ビー ウィズ ユー プラス	0.65%	1.05%
17	生ブレワード4	0.60%	2.14%
18	エブリバディプラス	0.53%	4.85%
19	フレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.37%	1.94%
20	フレミアジャンプ3・年金（外貨建）	0.61%	1.32%
	残高加重平均値(■)	0.51%	2.84%

上位20銘柄のコスト・リターン

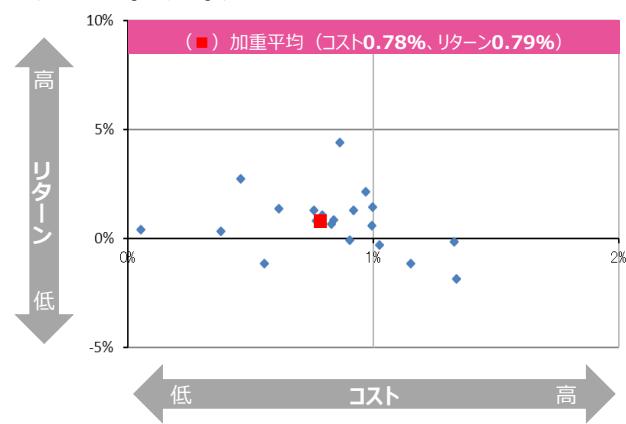
<2024年3月末>



<2023年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	エブリバディプラス	0.79%	1.07%
2	フレミアレシーフ（外貨建）	0.76%	0.82%
3	やさしさ、つなぐ	0.56%	-1.16%
4	しあわせ、ずっと	0.84%	0.84%
5	フレミアジャンプ	0.90%	-0.08%
6	ふるはーとJロードグローバル	0.97%	2.12%
7	ロングドリームG O L D	0.76%	1.30%
8	えがお、ひろがる	1.02%	-0.31%
9	ファイ・ステップU S	0.46%	2.74%
10	フレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.99%	0.57%
11	到達力V 3	1.34%	-1.85%
12	夢のプレゼント	0.61%	1.36%
13	三大陸	0.05%	0.39%
14	フレミアプレゼント	0.92%	1.30%
15	ロングドリーム	0.38%	0.32%
16	フレミアジャンプ3・年金（外貨建）	1.33%	-0.15%
17	ビー ウィズ ユー プラス	1.15%	-1.18%
18	サニーガーデンE X	0.86%	4.41%
19	ビーウィズユー（豪ドル建）	0.83%	0.66%
20	フレミアカレンシー・プラス2	0.99%	1.43%
	残高加重平均値(■)	0.78%	0.79%

<2023年3月末>



<2022年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	フレミアレシーフ（外貨建）	0.80%	1.33%
2	フレミアジャンプ	1.02%	0.18%
3	しあわせ、ずっと	0.91%	1.17%
4	やさしさ、つなぐ	0.60%	0.00%
5	ファイ・ステップU S	0.54%	1.62%
6	フレミアジャンプ・年金（外貨建）	1.14%	0.60%
7	えがお、ひろがる	1.17%	0.36%
8	三大陸	0.50%	0.41%
9	ロングドリームG O L D	0.92%	2.13%
10	ビーウィズユー	0.91%	1.21%
11	アテナ	0.30%	3.40%
12	到達力V 3	1.02%	-0.57%
13	フレミアレシーフ	0.56%	1.69%
14	ビー ウィズ ユー プラス	1.01%	2.73%
15	アテナ2	0.37%	2.34%
16	シリウスデュアル	0.02%	2.72%
17	未来につなげる終身保険	1.28%	1.53%
18	フレミアストーリー	0.00%	1.76%
19	フレミアジャンプ2・年金（外貨建）	1.34%	1.91%
20	フレミアカレンシー・プラス	0.68%	2.44%
	残高加重平均値(■)	0.83%	1.08%

<2022年3月末>

